

# 国東市歴史体験学習館年報

弥生のムラ 安国寺集落遺跡公園

令和元年度

国東市歴史体験学習館



## はじめに

国東市歴史体験学習館（以下 体験学習館）は、国東市の文化遺産である国史跡安国寺集落遺跡を整備し保存するとともに、「知る・創る・触れる・育てる」をモットーに弥生時代の擬似体験ができる教育施設として設置されました。

平成13年4月の開館以来、収集・展示等の博物館活動はもちろんのこと、安国寺集落遺跡公園を活用した古代の文化や暮らしの知恵を遊びながら学ぶことができる体験学習施設として、また、豊かな文化生活を営むための文化施設として広く皆様に活用いただいております。来年は開館20年を迎える歴史ある施設です。

平成でスタートした本年度は、令和の時代を迎え、国東市のゴールデンウィークの行事として定着した「端午の節句」を皮切りに、「古代祭り（T1グランプリと共催）」などの大型イベントも天候に恵まれ、多くの方が体験学習館を訪れてくださいました。

昨年度は、国東半島一帯にある寺院群の総称「六郷満山」が開山1300年を迎えたこととされ、宇佐・国東半島地域の寺社仏閣にも非常に沢山の観光客の皆様が訪れてくださいました。本年度は、その流れも受けて、約40年前の「くにさき」の寺社仏閣を中心とした情景を「客人（まろうど）たち」の秀逸かつ斬新なパネル写真（モノクロ版）や言葉で「くにさき」の魅力を演出する企画展を高知や大分両県の県立美術館のご協力により実施いたしました。今後も多くの方々にご来場いただくために国東の優れた先人の足跡や歴史、風土を紹介した幅広い企画展を開催してまいります。

また、体験学習館主催の体験活動等の諸行事や四季折々の木々が植生する公園の活用を通して、弥生時代終末の安国寺集落遺跡を理解していただき、子どもたちが自ら考え行動する場、国東市の学術・文化の発展に寄与する場、市民の憩いの場として、体験学習館がより多くの方々に愛され、ご利用いただけるような取り組みをこれまで以上に進めていくとともに、豊かな文化財が残っている国東市全体の歴史・文化・文化財を紹介する拠点施設となるよう努めてまいります。

本年度の終わり、3月2日より、新型コロナウイルスの影響で体験学習館を臨時休館するという前代未聞の事態に遭遇いたしました。休館により、企画展等多くの皆様にご迷惑をおかけしておりますことを、この場をお借りしましてお詫び申し上げます。職員一同、体験学習館の再開に向けて様々な準備をしておりますので、再開の折には、これまで以上に多くの皆様にご愛顧いただけるよう努力してまいります。

終わりにになりましたが、弥生のムラ・インストラクターの皆様をはじめ、国東市文化財愛護少年団、市内小・中学生、国東高校ボランティア等、多くの方々のご理解とご協力に対しまして心より感謝申し上げますとともに、今後とも体験学習館事業の推進にご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年3月

国東市歴史体験学習館

館長 井上 浩

# 目 次

I	国東市歴史体験学習館の沿革	3
II	安国寺集落遺跡の概要	3
III	館日誌	4
IV	事業の内容	7
	1 展示部門	
	1) 常設展示	7
	2) 映像ホール	7
	3) 企画展示	7
	2 教育・普及部門	
	1) 弥生のムラ 1泊2日古代への旅	10
	2) 出前授業	10
	3) 弥生のムラ歴史講座	11
	4) 古代土器づくり講座	12
	5) 古代かずら工芸講座	12
	6) 古代編物講座	13
	7) 古代とんぼ玉講座	13
	8) 古代石がま料理講座	13
	9) たたら製鉄講座	13
	10) 社会見学受入	14
	11) 高床建物現場見学会	15
	12) 広報活動	15
	3 体験学習部門	
	1) 常設体験	16
	2) 予約体験	16
	3) 企画体験	16
	4) 弥生のムラ 年中行事	19
	5) 弥生のムラ くにさき古代祭り2019	21
	4 協議会・委員会	
	1) 国東市歴史体験学習館協議会	23
	2) 弥生のムラ・インストラクター協議会	24
V	館機構	25
VI	施設の概要	26
VII	令和元年度入館者・体験者数	29
VIII	国東市歴史体験学習館条例・規則	30
IX	寄贈図書	32

## I 国東市歴史体験学習館の沿革

昭和 24 年～ 27 年	1949 ～ 1952	安国寺遺跡調査第 1 次発掘調査（大分県教育委員会） 安国寺遺跡調査第 5 次発掘調査（九州文化総合研究所及び県教委共同）
昭和 32 年	1957.3.26	安国寺遺跡中心部が県史跡に指定
昭和 33 年	1958.3	『大分県国東町安国寺弥生式遺跡の調査』調査報告書刊行
昭和 60 年～ 62 年	1985 ～ 1987	安国寺遺跡遺構確認調査（国東町教育委員会）
平成 4 年	1992.4.3	安国寺集落遺跡が国史跡に指定
平成 9 年	1997.5.20 ～	史跡整備に係る発掘調査（国東町教育委員会）
平成 13 年	2001.4.20	国東町歴史体験学習館竣工式
〃	2001.4.21	国東町歴史体験学習館開館
平成 16 年	2004.8.30 2004.9.07	台風 16 号・18 号の影響により、高床住居・倉庫・竪穴住居が全壊あるいは半壊した
平成 17 年		国・県の補助を受け、平成 16 年度の台風災害復旧事業が終了
平成 18 年	2006.3.31	国東町・国見町・武蔵町・安岐町の 4 町合併による国東市誕生に伴い国東市歴史体験学習館に改名
平成 21 年	2009.6.27	国東市に第 1 次安国寺集落遺跡出土品返還
平成 29 年	2017.3	史跡安国寺集落遺跡再整備計画報告書作成
平成 30 年	2018.3	高床式住居再整備（3 棟）
平成 31 年	2019.3	高床式住居再整備（4 棟）
令和元年	2020.3	高床式住居再整備（1 棟）

## II 安国寺集落遺跡の概要

安国寺遺跡は、昭和 24 年から 27 年にかけて初めて発掘調査が行われ、出土土器は、東九州の弥生時代後期終末の標識土器「安国寺式土器」と命名されました。

また、弥生時代の炭化米を出土した遺跡として、同時期に発掘調査が行われた「登呂遺跡」に対して「西の登呂」と呼ばれるなどの脚光を浴びました。

昭和 53 年からの大規模圃場整備事業に伴った発掘調査（昭和 60 年～ 63 年）では、高床建物の部材や農耕具などの木製品が良好な状態で出土したことで学術的に高い評価を受けました。

以上のような経緯を経て、遺跡の重要性並びに地元住民の方々のご協力により、遺跡の永久保存が決定し、平成 4 年に安国寺集落遺跡が国指定史跡になりました。



### Ⅲ 館日誌

- 4月 8日 クラブツーリズム 館内見学
- 4月11日 鶴崎公民館 館内見学
- 4月13日 弥生のムラ  
インストラクター協議会総会
- 4月19日 国東中学校遠足  
国東史談会
- 4月21日 クラブツーリズム 館内見学
- 4月25日 別府大学 館内見学
- 5月 4日 弥生のムラ  
年中行事『端午の節句』
- 5月 6日 台湾からのお客様 館内見学
- 5月 8日 第1回古代石がま料理講座
- 5月10日 やまいち観光 公園利用
- 5月11日 第1回たたら製鉄講座
- 5月12日 クラブツーリズム 館内見学
- 5月14日 第1回土器づくり講座
- 5月15日 富来・国見中央幼稚園  
古代への旅 打ち合わせ
- 5月17日 第1回古代かざら工芸講座  
国東史談会
- 5月21日 第1回古代とんぼ玉講座  
とんぼ玉自主講座
- 5月23日 第1回古代編物講座
- 5月27日 クラブツーリズム 館内見学
- 5月28日 とんぼ玉自主講座
- 5月29日 第1回歴史講座
- 6月 4日 クラブツーリズム 館内見学  
とんぼ玉自主講座  
館協議会
- 6月 6日 石がま料理体験
- 6月 7日 小原小学校 社会見学
- 6月 8日 第2回たたら製鉄講座
- 6月11日 国東小学校 田植え  
第2回土器づくり講座  
ヴィラクにさき 館内見学
- 6月12日 第2回古代石がま料理講座
- 6月13日 富来・国見中央幼稚園 田植え  
安岐小学校 社会見学
- 6月16日 弥生のムラ  
インストラクター協議会定例会
- 6月18日 第2回古代とんぼ玉講座  
とんぼ玉自主講座
- 6月19日 夢さき体験スクール 芋植え
- 6月21日 第2回古代かざら工芸講座  
国東史談会
- 6月25日 熊毛小学校 古代への旅打ち合わせ
- 6月26日 田深寿楽会サロン 石がま料理体験
- 6月27日 第2回古代編物講座  
クラブツーリズム 館内見学
- 6月27日 第2回歴史講座
- 6月30日 国コミゆかいな仲間達 石がま料理
- 7月 1日 愛護少年団総会
- 7月 2日 原いきいきサロン 石がま料理体験  
とんぼ玉自主講座
- 7月 4日 文化財調査委員会
- 7月 9日 第3回土器づくり講座
- 7月10日 第3回古代石がま料理講座  
アウトドアチャレンジ打ち合わせ
- 7月13日 第3回たたら製鉄講座  
川西サロン 石がま料理体験
- 7月17日 第3回歴史講座  
第3回古代とんぼ玉講座  
台湾観光社 館内見学
- 7月18日 古代祭実行委員会  
久住町年金受給協議会 館内見学
- 7月21日 大分大学・交流会 石がま料理体験  
弥生のムラ  
インストラクター協議会定例会
- 7月24日 古代への旅(熊毛小学校)  
→7月25日まで
- 7月25日 第3回古代編物講座
- 7月26日 合同会社サン・ハート 勾玉体験
- 7月27日 大田中央公民館 夏休み公民館学校  
勾玉・火おこし体験
- 7月28日 別府大学 館内見学・勾玉体験  
とんぼ玉自主講座
- 7月30日 トトロクラブ  
館内見学・石がま料理体験
- 7月31日 古代への旅(富来・国見中央幼稚園)  
→8月1日まで
- 8月 3日 岡B子ども会 公園利用  
親子アウトドアチャレンジ@国東  
公園利用
- 8月 7日 真玉公民館わくわく体験教室

勾玉体験		国東史談会	
8月18日	科学の祭典 in 国東 火おこし体験 弥生のムラ インストラクター協議会定例会	10月21日	安岐中央小学校遠足
8月20日	第4回古代とんぼ玉講座 とんぼ玉自主講座 T1グランプリ事前説明会	10月24日	第6回古代編物講座 大分県女子神職会 館内見学
8月21日	史跡整備検討委員会	10月26日	国東オーリーブ収穫体験ツアー
8月22日	第4回古代編物講座 さんふらわぁトラベル 館内見学	10月27日	夢咲き くにさきふるさと祭り
8月23日	第3回古代かずら工芸講座	10月31日	紫陽花クラブ 館内見学
8月24日	第4回たたら製鉄講座		富来・国見中央幼稚園 稲刈り
8月28日	チャイルドハート宇佐 館内見学		オレンジ保育園 秋のハイキング
8月29日	旭日小学校 社会見学	11月 3日	安岐町ふるさと祭り
8月30日	第4回歴史講座	11月 6日	とんぼ玉自主講座 夢さき体験スクール 芋ほり
8月31日	武蔵東小学校 出前授業 勾玉体験	11月 7日	第7回古代編物講座
9月 3日	富来・国見中央幼稚園 案山子作り とんぼ玉自主講座 第4回古代土器づくり講座 雲南焼き①	11月 9日	早稲田大学 PR動画撮影 九州古墳時代研究会 館内見学
9月 4日	第4回古代土器づくり講座 雲南焼き②	11月10日	国見ちよるちよる祭り
9月 7日	国東学会議	11月12日	第7回古代土器づくり講座 古代史の会大分 館内見学
9月 8日	弥生のムラ くにさき古代祭り2019	11月13日	第7回古代石がま料理講座
9月11日	第5回古代石がま料理講座	11月14日	第6回歴史講座
9月18日	とんぼ玉自主講座	11月15日	かずら工芸自主講座
9月20日	国東史談会	11月16日	富来・国見中央幼稚園 もちつき
9月22日	台風により臨時休館	11月17日	むさしおいで祭り
10月 1日	とんぼ玉自主講座	11月19日	第7回古代とんぼ玉講座 古代とんぼ玉特別講座
10月 8日	第6回古代土器づくり講座	11月27日	文化財調査委員視察研修
10月 9日	第6回古代石がま料理講座	11月28日	くにさき学
10月12日	豊洋小学校 勾玉作り 火おこし体験 第6回たたら製鉄講座	12月 2日	史跡整備検討委員会
10月13日	弥生のムラ インストラクター協議会定例会	12月 3日	とんぼ玉自主講座 第8回古代土器づくり講座
10月16日	第5回歴史講座 大分県埋蔵文化財センター 歴史講座 視察研修 第6回古代とんぼ玉講座 とんぼ玉自主講座 国東小学校 稲刈り	12月 4日	別保ひよっとこ会 館内見学
10月18日	古代かずら工芸講座 閉講式 退職者校長会 館内見学 農政課（オーリーブ）打ち合わせ	12月 7日	第6回たたら製鉄講座 市外研修
		12月 8日	弥生のムラ インストラクター協議会定例会
		12月11日	第8回古代石がま料理講座
		12月12日	第8回古代編物講座
		12月14日	企画展「モノクロに見る国東紀行」 →令和2年4月5日まで ギャラリートーク
		12月15日	探鳥会 館内見学
		12月17日	第8回古代とんぼ玉講座 とんぼ玉自主講座 富来幼稚園 出前授業 注連縄作り
		12月19日	国東史談会

令和2年

- 1月 5日 弥生のムラ 年中行事『七日正月』  
1月 7日 とんぼ玉自主講座  
チャイルドハート 石がま料理体験  
1月 8日 第9回古代石がま料理講座  
小原小学校 出前授業 正月遊び  
1月12日 第7回歴史講座  
企画展 ギャラリートーク  
1月13日 かぼすの丘 勾玉体験  
1月15日 富来小学校 出前授業  
1月17日 国東史談会  
1月18日 発明クラブ ワークショップ  
千支の置物・どんぐりのマスコット  
1月19日 弥生のムラ  
インストラクター協議会定例会  
1月21日 第9回古代とんぼ玉講座  
とんぼ玉自主講座  
1月22日 国東小学校 出前授業  
1月23日 第9回古代細物講座  
1月24日 文化庁調査 現地視察  
1月28日 第9回たたら製鉄講座  
第9回古代土器づくり講座  
富来小学校 社会見学  
1月29日 旭日小学校 出前授業  
2月 1日 県大綱策定委員会  
2月 4日 とんぼ玉自主講座  
2月 7日 たたら製鉄自主講座  
2月 8日 第10回たたら製鉄講座  
2月14日 武蔵東小学校 社会見学  
第8回歴史講座  
国東小学校 椎茸コマ打ち  
2月16日 弥生のムラ  
インストラクター協議会定例会  
2月18日 第10回古代とんぼ玉講座  
とんぼ玉自主講座  
2月19日 第10回古代石がま料理講座  
2月21日 国東史談会  
2月22日 くにさき学  
2月23日 弥生のムラ 雛節句  
高床建物現地見学会  
2月27日 第10回古代土器づくり講座  
2月28日 オレンジ保育所 ハイキング  
第11回古代土器づくり講座  
2月29日 史跡整備検討委員会

3月 2日 新型コロナウイルス対応のため休館  
(～3月31日まで)

## IV 事業の内容

### 1 展示部門

館内展示は、国史跡安国寺集落遺跡からの出土品を主とし、国東の歴史と自然の紹介、考古資料と民具による道具の変遷、中国浙江省河姆渡遺跡出土品（複製品）の展示、映像による遺跡紹介及び体験メニュー紹介の映像ホールに分かれています。

屋外展示は、発掘調査により出土した遺構と建築部材を基に等身大の高床建物8棟（住居と倉庫を各4棟）と平地式建物1棟計9棟を史跡地内に復元し、出土種子などを主に植栽し、弥生原風景に近い整備をしており、また園内には、隣接地で検出した竪穴住居4棟を復元しています。

#### 1) 常設展示

＜国東の自然と歴史＞

国東半島の地形をランドサット写真で紹介し、国東の歴史や文化財について歴史年表パネルや写真展示をしています。

＜安国寺集落遺跡の世界＞

昭和20年代の発掘調査の様子や成果を写真パネルで紹介し、安国寺式土器や高床建物の部材の展示をはじめ、出土状況写真や復元模型・小児土器棺の出土状況の復元などを展示し、弥生時代終末の遺跡の特色がわかる展示をしています。

#### 2) 映像ホール

大型スクリーンで遺跡や体験学習館を紹介し、遺跡への理解を深め、各種体験マニュアルを体験学習や総合学習に活用しています。

- ①再現！安国寺集落遺跡の高床住居（9分57秒）
- ②体験！弥生びとの生活（2分30秒）
- ③弥生の土器を作ろう（2分57秒）
- ④雲南焼きで土器を焼こう（3分39秒）
- ⑤火をおこしてみよう（1分54秒）
- ⑥弥生びとの料理を作ってみよう（5分00秒）
- ⑦弥生の布を織ってみよう（4分25秒）
- ⑧弥生の装飾品勾玉を作ろう（2分05秒）

#### 3) 企画展示

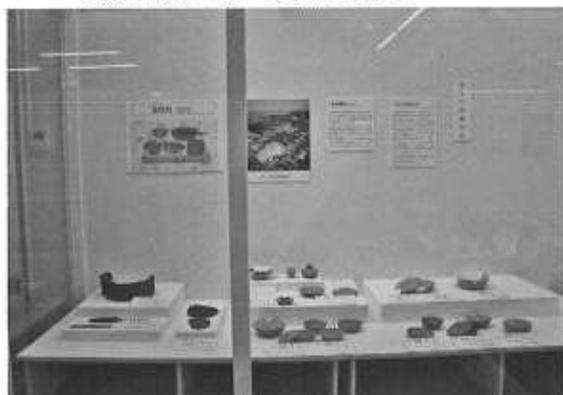
◆企画展 “いろ”の考古学 人々が魅せられた色

期 間：平成31年3月10日（日）～令和元年12月2日（月）

内 容：私たちの祖先は古くから、色々な“いろ”のついた道具を使用してきました。幅広く交易された姫島産黒曜石の乳白色、土器や土偶などに塗られた朱色、権威の象徴と魔力を秘めた青銅器の金、銀の輝きなど、その時代々々で頻繁に使われた“いろ”はそれぞれに重要な意味を持ち、同時に人々はその“いろ”に魅了されてきました。本展示では、大分県立歴史博物館が所蔵、展示している資料と国東市歴史体験学習館所蔵品の中から、発掘調査で出土した資料を中心に“いろ”に注目して紹介し、人々を魅了してきた色について考えてみます。ただ、発掘調査で出土した資料は、現在見えている色が当時のものとは異なっていることが少なくありません。例えば、銅鐸や銅劍

といった青銅器は、発掘調査で出土したときには大半が、文字通りの緑青色をしています。この緑青色は実は銅の錆びた色です。当時の人々が見ていた“いろ”は、錆びていない状態の色で、銅鐸や銅剣は黄金色あるは銀色の輝きをしていました。そこで、本展示では、現在見られている“いろ”と同時に、当時の人々が見ていた“いろ”も、復元した資料を通して紹介します。是非本展示を通じて、私たちの祖先を魅了してきた“いろ”を感じていただければ幸いです。

閲覧者数：延べ1,056名



◆企画展 写真家石元泰博 モノクロに見る国東紀行

～昭和の「くにさき」を訪れた客人（まろうど）たち～

期 間：令和元年12月1日（日）～令和2年4月5日（日）

内 容：昨年度、六郷満山開山1300年を迎え、多くの方々が「くにさき」の地を訪れていただき、くにさきを知っていただく良い機会となりました。今回の企画展では、約40年前の「くにさき」の情景を「客人（まろうど）たち」の秀逸かつ斬新なパネル写真（モノクロ版）や言葉で「くにさき」の魅力を演出し、改めてくにさきの古き良き時代を見返していただけるような展示を行いました。

閲覧者数：延べ1,352名



# モノクロに見る国東紀行

## 石元さんの写真パネル展

都市風景や日本の伝統建築を題材にした作品で知られる写真家、石元泰博さんの写真パネル展「モノクロに見る国東紀行」(大分合同新聞社後援)が国東市国東町安国寺の市歴史体験学習館で開かれている。4月5日まで。

石元さんは1970年代、雑誌の仕事で市内を来



写真家、石元泰博さんの作品を展示

訪。国東半島に根付く石造美術や神仏習合の文化に魅力を感じて写真集「国東紀行」を出版した。その中から、両子寺(市内安岐町両子)の仁王像や、富貴寺(豊後高田市田染薩)の阿弥陀如来坐像といった写真計47点を展示している。

大阪万博のシンボル、太

陽の塔を手掛けた芸術家、岡本太郎さんが70年代に国東市を訪れた際の紀行文なども紹介。市内の石仏や塔の石の文化に関心があったという。

担当者は「写真を見た後に、現地にも足を運んでほしい」と呼び掛けている。

12日午後1時半からは県立美術館(大分市)の学芸員らが岡本さんについて語る講演会を催す。

入場料は大人200円、中学生以下100円。開館時間は午前9時から午後5時(入館は同4時半まで)。休館は月曜日と祝日の翌日。問い合わせは同館(☎0978・72・2677)。

## 2 教育・普及部門

### 1) 弥生のムラ 1泊2日古代への旅(宿泊体験)

令和元年度は小学校1校、幼稚園2園が参加し、当施設及び史跡の特徴を活かした、古代食づくり・火おこし体験・勾玉づくり等の生活体験、発掘体験や調べ学習等の学習活動を、実施しました。

回	開催日	参加校	参加者数	体験内容
1	令和元年 7月24日～25日	熊毛小学校	26名	発掘体験、火おこし体験、土笛づくり体験、石がま料理体験、土器炊飯、施設見学
2	7月31日～ 8月1日	富来・国見中央 幼稚園	14名	施設見学、火おこし体験、土器炊飯



### 2) 出前授業

#### ① 勾玉作り

実施日：令和元年8月31日(土曜日)午後3時～4時30分

内 容：国東市立武蔵東小学校の6年生33名を対象として勾玉作りの出前授業を行いました。



②しめ縄づくり

実施日：令和元年12月17日（火曜日） 講師：郷司館協議会会長

内 容：国東市立富来幼稚園の園児と保護者35名を対象として『しめ縄作り』を実施しました。

③昔の正月遊び

実施日：令和2年1月 8日（水曜日） 小原小学校 14名

令和2年1月15日（水曜日） 富来小学校 27名

令和2年1月22日（水曜日） 国東小学校 40名

令和2年1月29日（水曜日） 旭日小学校 18名

講師：郷司館協議会会長

内 容：昔の正月遊びとして『羽根つき』『コマまわし』『凧揚げ』の出前授業を実施しました。

④総合的な学習の時間における出前授業

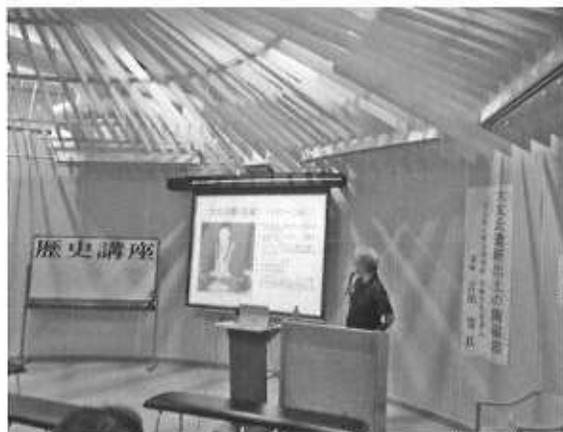
実施日：令和元年10月18日（金曜日）

内 容：国東中学校1年生（59名）を対象として、国東半島六郷満山1300年の歴史について出前授業を実施しました。

3) 弥生のムラ歴史講座（講座生56名）

歴史・考古・民俗など、様々な分野から郷土“くにさき”の歴史を学習し、地域の歴史や安国寺集落遺跡をはじめとする地域の文化財の価値の認識を深め、充実した潤いのある生活をすごせるよう歴史学習を通じた生涯学習の一講座として本講座を実施しました。年間8回開催し、延べ295名が受講しました。

回	開講日	受講者数	講師氏名（敬称略）	演題
1	令和元年 5月29日	43	岩見 輝彦 三浦梅園資料館	梅園先生かく両子山を登れり 宝暦二年（1752） 「上二子峰記」を読む
2	6月28日	43	平井 義人 日出町歴史博物館 館長	大分を襲った津波の歴史と 国東での被害
3	7月17日	34	吉田 寛 大分県立歴史博物館企画普及課長	「大友氏遺跡出土の陶磁器」
4	8月30日	38	園田 涼太 国東市歴史体験学習館 学芸員	律令期の隼人政策 ～南九州と豊前の関わり～
5	10月16日	32	-	大分県立埋蔵文化財センター企画展視察研修
6	11月14日	39	田本 政宏 大分県立国東高等学校双国校教諭	くにさきを歩いた先人たち
7	令和2年 1月12日	38	大分県立美術館 館長代理 渡辺 修武 学芸員 木藤 野絵	ギャラリートーク 「岡本 太郎について」
8	2月14日	28	三田節士 ケベス祭り保存会会長	DVD 上映&対談 ◎上映作品：ダイドードリンコ日本の祭り 「謎の仮面、祈りの炎」～ケベス祭り～ 11/3 放送分（OBS 制作）



#### 4) 古代土器づくり講座（講座生4名）

古代土器の制作技術や機能・用途などの謎を解きながら古代土器の再現に挑戦し、雲南焼きで作品を焼きました。福永泰信氏が講師として年間11回実施し、延べ18名が参加しました。



#### 5) 古代かずら工芸講座（講座生13名）

古代より天然素材を生活の中で有効に活用してきた先人の知恵を学び、現代人に希薄なものをつくる喜びや道具を大切にする心、自然の恵みへの感謝の心などを参加者に体験してもらうとともに、かずら文化の継承に役立てることを目的として実施しました。小笠原俊明氏が講師として年間4回開催し、延べ53名が参加しました。



#### 6) 古代編物講座（講座生22名）

安国寺集落遺跡から出土している地機織り道具等をもとに、1800年前の弥生のムラびとに想いをはせながら、当時の人の暮らしに欠かせない衣類の作成手法であるアンギン織りを学びました。また、古代祭りでは草木染の体験指導も行いました。松本悦子氏が講師として年間9回開催し、延べ144名が参加しました。



#### 7) 古代とんぼ玉講座（講座生10名）

弥生時代の遺跡からガラス玉やガラス勾玉が出土していることを参考に、とんぼ玉づくりを通して弥生時代の文化や知恵を学びました。西 富久代氏と重吉洋子氏が講師として年間10回開催し、延べ74名が参加しました。



#### 8) 古代石がま料理講座（講座生40名）

平成23年度から開始した講座で、国東市の海の幸や山の幸を使った創作料理を石がまで調理し、講座生が楽しく取り組めるような講座を行いました。松本悦子氏が講師として年間10回開催し、延べ249名が参加しました。



#### 9) たたら製鉄講座（講座生11名）

砂鉄と木炭を交互に熟して鉄を生産する日本古来の技術である、たたら製鉄に取り組みました。炭切や炉作りといった下準備から、本操業、鉄と不純物の混ざった「ケラ」の取り出し等を行いました。中野茂氏が講師として年間10回実施し、延べ78名が参加しました。



## 10) 社会見学受入

### ①国東市立小原小学校（6年生4名）

日時：令和元年6月7日（金曜日）

内容：社会科の教育課程「弥生時代について」の学習で、常設展示の安国寺集落遺跡から発掘されたものについての説明を行い、その後、復元した高床建物、竪穴住居の見学を行いました。

### ②国東市立安岐小学校（4年生34名）

日時：令和元年6月13日（木曜日）

内容：社会科の4年の教育課程「むかしの道具と暮らし」に即して、館収蔵品を提示し、用途などについて質問を交えながら説明を行いました。また、農機具を中心に民具等の使い方の説明も行いました。

### ③国東市立旭日小学校（6年生7名）

日時：令和元年8月29日（木曜日）

内容：社会科の教育課程「弥生時代について」の学習で、常設展示の安国寺集落遺跡から発掘されたものについての説明を行い、その後、復元した高床建物、竪穴住居の見学を行いました。

### ④国東市立富来小学校（3年生19名）

日時：令和2年1月28日（火曜日）

内容：社会科の教育課程「むかしの道具と暮らし」に即して、館収蔵品を提示し、用途などについて質問を交えながら説明を行いました。



### ⑤国東市立武蔵東小学校（3年生22名）

日時：令和2年2月14日（金曜日）

内容：社会科の教育課程「むかしの道具と暮らし」に即して、館収蔵品を提示し、用途などについて質問を交えながら説明を行いました。



### 1 1) 高床建物現場見学会

日時：令和2年2月23日（日曜日）

対象：一般 約50名

内容：令和元年度に修復を行った高床建物の現場説明会を実施しました。説明資料をもとに、高床建物についてのガイダンスをした後、現地において修復の内容について解説を行いました。



### 1 2) 広報活動

- ①5月4日「弥生のムラから初誕生2019」では、新聞広告と雑誌への告知文掲載し、市内の歩道橋(2か所)へ横断幕の設置を行いました。
- ②9月8日「弥生のムラくにさき古代祭り2019」では、近隣市町村等関係施設へポスターやチラシの配付。同様のチラシを国東市内回覧するとともに市内の歩道橋等(2か所)へ横断幕の設置を行いました。
- ③メディア出演は、古代祭りの告知としてOBSラジオに電話で出演、中津市のNOASF Mに出演。また、NHK大分放送局より古代祭りの体験取材の受け入れを行いました。企画展についてOBSラジオ、FM大分に電話で出演しました。
- ④国東市ケーブルテレビ関係は、古代祭りと企画展の告知に計2回出演しました。
- ⑤「七日正月」「雛節句」は、市報、チラシの回覧とケーブルテレビの取材による放映を行いました。
- ⑥企画展「写真家 石元泰博 モノクロに見る国東紀行」は、市内の歩道橋へ横断幕の設置を行い、チラシ回覧及び西日本新聞、朝日新聞、月刊シティ情報大分・セーノ・モグモグに広告を掲載しました。
- ⑦大分合同新聞社主催、大分ダイハツ販売(株)、大分フットボールクラブ(株)特別協力の「親子アウトドアチャレンジ@国東」の会場となりイベントが開催され、開催告知として大分合同新聞に2回掲載、また開催後、当日の催しをカラー全面広告で紙面を飾りました。

### 3 体験学習部門

#### 1) 常設体験

弥生びとの知恵や技を勾玉づくりや土器づくり、火おこしなどの擬似体験を通して学び、自らが考えて行動する力を養うことを目的にしています。原則として小学校4年生以上を対象とし、3年生以下は保護者同伴を基本とします。

#### <予約不要の体験メニュー>

	体験種目	体験内容	時間	料金
1	古代勾玉づくり	50×35×1.5cmの滑石を使用	1時間30分	300円
2	古代火おこし	古代の着火法「舞きり」使用	30分	100円
3	鑄造体験 銅鐸写し	100gのピスマスを使用	30分	1,000円
4	鑄造体験 銅鏡写し	50gのピスマスを使用	30分	500円
5	琥珀勾玉づくり	30×35×1.0の琥珀を使用	1時間	1,000円
6	土笛づくり	オープン粘土200gを使用	30分	300円

#### 2) 予約体験

#### <事前予約が必要な体験メニュー>

	体験種目	体験内容	時間	料金
1	火おこし道具づくり	舞きり具一式	2時間	2,500円
2	古代食体験	素焼き土器で食事づくり	3時間	200円
3	古代石がま料理体験	石がまですりつぶし	3時間	大人 200円 子ども 100円 薪代 1,000円
4	土器づくり	オープン粘土400gを使用	2時間	600円
		陶芸粘土を使用	完成まで約1ヶ月	300円
5	編布づくり	麻紐と木綿紐を使用	3時間	300円

#### 3) 企画体験

##### ◆小中学校総合学習

#### <中学校>

学校名	実施日	学習内容	学年	人数
国東中学校	4月19日	歓迎遠足	全学年	220

#### <小学校>

学校名	実施日	学習内容	学年	人数
国東小学校	6月11日	田植え	5年生	45
国東小学校	10月16日	稲刈り	5年生	51
安岐中央小学校	10月21日	鍛錬遠足	1,2年生	78
国東小学校	2月14日	椎茸コマ打ち	—	10

<幼稚園・保育園>

園名	実施日	学習内容	人数
富来幼稚園 国見中央幼稚園	6月13日	田植え	31
富来幼稚園 国見中央幼稚園	9月3日	案山子づくり	29
富来幼稚園 国見中央幼稚園	10月31日	稲刈り	30
オレンジ保育所	10月31日	秋のハイキング	33
富来幼稚園 国見中央幼稚園	11月16日	収穫祭(餅つき)	29
オレンジ保育所	2月28日	ハイキング	21

<その他>

団体名	実施日	学習内容	人数
クラブツーリズム	4月8日	館内見学	33
鶴崎公民館	4月11日	館内見学	36
クラブツーリズム	4月21日	館内見学	46
別府大学 日本語教育研究センター	4月25日	館内見学	53
台湾からのお客様	5月6日	館内見学	12
やまいち観光	5月10日	公園利用	48
クラブツーリズム	5月12日	館内見学	34
クラブツーリズム	5月27日	館内見学	41
クラブツーリズム	6月4日	館内見学	40
ヴィラくにさき	6月11日	館内見学	12
夢さき体験スクール	6月19日	芋植え	14
田深寿楽会サロン	6月26日	石がま料理体験	16
クラブツーリズム	6月27日	館内見学	29
国コミゆかいな仲間達	6月30日	石がま料理体験	10
原いきいきサロン	7月2日	石がま料理体験	7
川西サロン	7月13日	石がま料理講座	10
台湾観光社	7月17日	館内見学	12
久住町年金受給協議会	7月18日	館内見学	47
大分大学・交流会	7月21日	石がま料理体験	23
合同会社 サン・ハート	7月26日	勾玉体験	10
大田中央公民館 夏休み公民館学校	7月27日	勾玉・火おこし体験	34

別府大学	7月28日	館内見学・勾玉体験	37
トトロクラブ	7月30日	館内見学 石がま料理体験	27
岡B子ども会	8月 3日	公園利用	11
親子アウトドアチャレンジ@国東	々	公園利用	108
真玉公民館 わくわく体験教室	8月 7日	勾玉体験	23
さんふらわあトラベル	8月22日	館内見学	35
チャイルドハート宇佐	8月28日	館内見学	6
退職者校長会	10月18日	館内見学	28
大分県女子神職会	10月24日	館内見学	8
国東オーリーブ収穫体験ツアー	10月26日	ワークショップ館利用	63
紫陽花クラブ	10月31日	館内見学	12
夢さき体験スクール	11月 6日	芋ほり	12
早稲田大学	11月 9日	PR動画撮影	4
九州古墳時代研究会	々	館内見学	22
古代史の会 大分	11月12日	館内見学	23
別保ひょっとこ会	12月 4日	館内見学	20
チャイルドハート	1月 7日	石がま料理体験	15
かほすの丘	1月13日	勾玉体験	11
発明クラブ	1月18日	ワークショップ館利用	40

#### 4) 弥生のムラ 年中行事

本事業は、近年失われつつある地域の民俗行事を、弥生のムラで再現するとともに、各節句の昔ながらの遊びを体験することができる行事として実施しています。

##### ①端午の節句

開催日：令和元年5月4日（土・祝日）

来場者数：約500名

内容：前年に生まれた子どもを対象として、餅ふみ・餅かるい・物えらび・泣き相撲といった、子供の健やかな成長を願う行事を実施しています。令和元年度は89名の子どもが参加。子どもの日の行事として開始した本行事ですが、地元を中心として定着しつつあり、徐々に参加者数が増加しています。また、体験学習会として鯉のほりづくり、大かぶとづくり、甲冑づくり等を実施し、延べ66名の参加がありました。



## ②七日正月

開催日：令和2年1月5日（日）

来場者数：約110名

内容：伝統的なお正月遊びを体験できるイベントとして実施しました。また、七草粥のおふるまいも実施しました。

- ・凧づくり（参加者数27名）
- ・羽子板づくり（参加者数47名）
- ・干支置物づくり（参加者数23名）
- ・鶴の置物づくり（参加者数10名）
- ・福笑い・貝合わせコーナー



### ③ 雛節句

開催日：令和2年2月23日（日）

来場者数：約50名

内容：桃の節句に合わせて実施しました。寄贈いただいている雛飾りを館内に展示するとともに、編物講座生の作品等を展示しました。ものづくり体験として雛飾りづくりを行い、また史跡公園内にて棧俵で作った流し雛を行いました。館内では「貝合わせコーナー」や、お茶席を設けました。公園では雛ポッコン・甘酒・焼きたての石窯ピザなどのおふるまいも行いました。

- ・雛飾りづくり（参加者数28名）
- ・棧俵作り（参加者数11名）
- ・お茶席（参加者数58名）



### 5) 弥生のムラくにさき古代祭り2019 参加者数約5,500名

史跡公園として整備した弥生のムラ安国寺集落遺跡の公開と活用を促進し、古代の原風景を彷彿とさせる史跡の特性を活かすとともに、この施設が地域に根ざしたまちづくりの拠点となることを目的として実施しています。

今年度も、ステージイベント、地域の文化活動の展示発表、また国東市観光協会主催で国東市の特産物を用いた創作料理の発表「T-1グランプリ」も開催しました。

開催日：令和元年9月8日（日）

#### 【ステージ部門】

- ①開会式 開会セレモニー・ソレイユ合唱
- ②T-1グランプリ開幕

- ③別府大学沖縄県人会 エイサー
- ④手野神楽 演目「道先」
- ⑤むさしウインドハーモニー
- ⑥バルーンパフォーマンス
- ⑦民謡踊り「くにさき夢めぐり」

**【体験学習部門】**

- ①勾玉づくり体験 (参加者数 371名)
- ②火おこし体験 (参加者数 155名)
- ③とんぼ玉作り体験 (参加者数 212名)
- ④たたら製鉄体験 (参加者数 27名)
- ⑤弓矢体験 (参加者数 154名)
- ⑥染色体験 (参加者数 202名)
- ⑦お茶席体験 (参加者数 153名)
- ⑧技能士会によるものづくり体験 (参加者数 150名)

**【展示部門】**

- ①古代かずら工芸講座生作品展
- ②古代とんぼ玉講座生作品展
- ③古代編物講座生作品展
- ④古代土器づくり講座生作品展



## 4. 協議会・委員会

### 1) 国東市歴史体験学習館協議会

体験学習館の運営・事業に関する諮問機関であり、学識経験者をはじめ地元小学校長、弥生のムラ・インストラクター等の代表者10名で構成されています。

本年度も当館主催事業には多数ご参加いただきました。また、協議会では、入館・体験者の増加対策や事業の周知方法など、当館が取り組むべき課題に関して貴重なご意見をいただきました。

#### <国東市歴史体験学習館協議会委員>

役 職	氏 名	構 成	住 所
会長	郷 司 信義	学識者	国東町
副会長	岩 光 治美	学識者	武蔵町
委員	谷 口 正宏	国見生涯学習センター館長	国見町
委員	岐 部 準次	国東中央公民館長	国東町
委員	伊 藤 英敏	安岐中央公民館長	安岐町
委員	西 田 文代	弥生のムラ・インストラクター協議会代表	国東町
委員	松 本 悦子	古代石がま料理講座・古代編物講座 講師	国東町
委員	中 野 茂	古代たたら製鉄講座 講師	国東町
委員	下 山 憲雄	地区区長代表 安国寺区長	国東町
委員	井 手 俊郎	地元小学校長	国東町

#### <活動内容>

回	開 催 日	内 容
1	令和元年 6月 4日	第1回 国東市歴史体験学習館協議会 平成31年度事業報告・令和元年度事業計画
2	11月20日～ 21日	視察研修（宮崎県立西都原考古博物館ほか）
3	令和2年 3月24日	第2回 国東市歴史体験学習館協議会 →新型コロナウイルス感染対策のため中止

## 2) 弥生のムラ・インストラクター協議会

この協議会は、当館のボランティアスタッフ（19名）で構成され、弥生のムラ・インストラクター養成講座やこれまでの生活で培った知識や技能、経験などを入館者に還元していただき、自らも充実した潤いのある豊かな生活を送る場として活動しています。本年度も、「弥生のムラ年中行事」や「くにさき古代祭り」をはじめ各四町のお祭りや団体の体験指導や館活動に積極的且つ主体的に取り組んでいただきました。また、県内外の先進地視察研修により見識が深められ、活動意欲の向上が図られました。

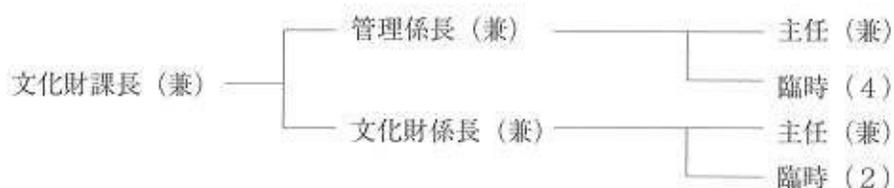
### <弥生のムラ・インストラクター協議会会員>

No	氏名	備考	No	氏名	備考
1	西田 文代	会長	11	富重 光子	
2	仲村 文博	副会長	12	金田 信子	
3	郷司 信義		13	重吉 喜一郎	
4	郷司 紀代		14	岩光 治美	
5	宮脇 智恵子		15	中野 茂	
6	橋本 幸子		16	有馬 睦	
7	松原 久子		17	栗林 美恵子	
8	今井 洋治	監事	18	日隈 君子	
9	今井 スエ子		19	橋本 久徳	
10	末房 静子	監事			

### <活動内容>

回	活動日	内容
1	4月13日	平成31年度インストラクター協議会総会
2	5月4日	年中行事 端午の節句（体験指導・運営補助）
3	6月16日	定例会
4	7月21日	定例会
5	8月3日	親子アウトドアチャレンジ@国東（体験指導）
6	8月18日	科学の祭典 in 国東（体験指導）
7	8月18日	定例会
8	9月8日	弥生のムラ くにさき古代祭り2019（体験指導）
9	10月13日	定例会
10	10月27日	夢咲きくにさきふるさと祭り（体験指導）
11	11月3日	安岐町ふるさと祭り（体験指導）
12	11月6日	インストラクター協議会視察研修
13	11月7日	々
14	11月10日	国見ちよるちよる祭り（体験指導）
15	11月17日	むさしおいで祭り（体験指導）
16	12月8日	定例会
17	1月5日	年中行事 七日正月（体験指導）
18	1月18日	発明クラブ（体験指導）
19	1月19日	定例会
20	2月16日	定例会
21	2月23日	年中行事 雛節句（体験指導）

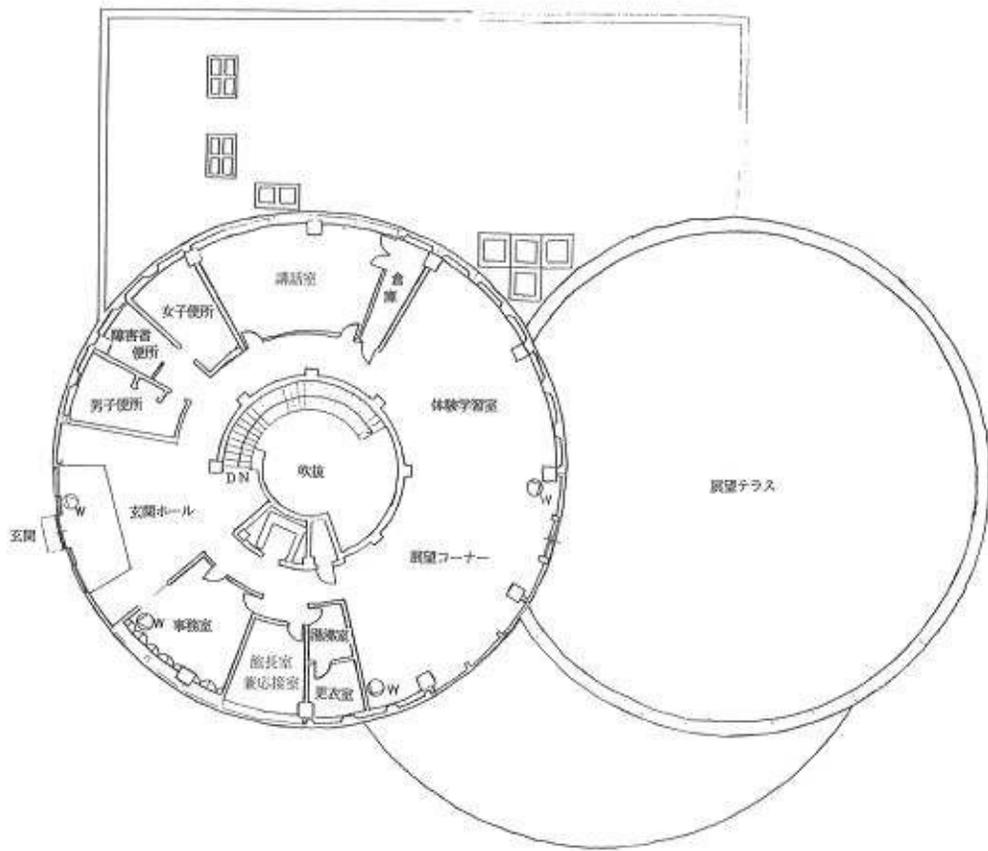
## V 館機構



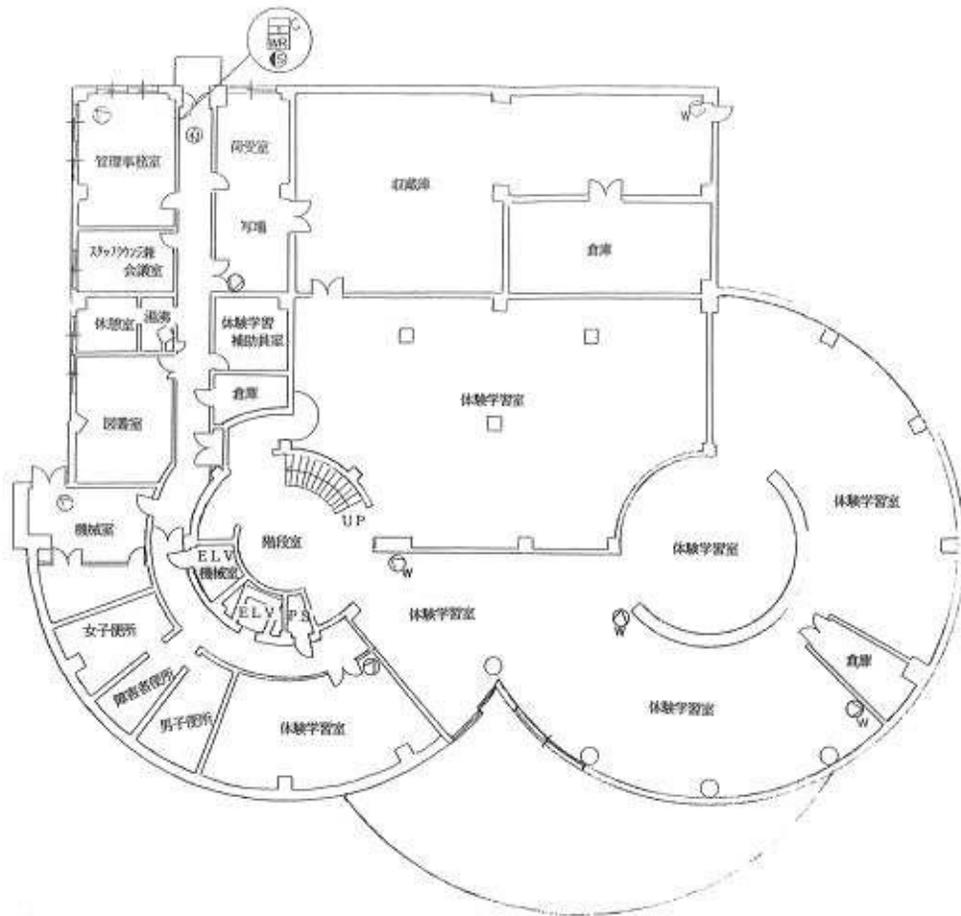
役職名	氏名	備考
文化財課長 兼歴史体験学習館長 兼三浦梅園資料館長 兼国東半島宇佐地域六郷満山誘客推進協議 会事務局長	井上 浩	
文化財課管理係 係長	中川 好枝	
文化財課管理係 主任	清 末 詩 織	学芸員
文化財課管理係 臨時職員	尾 立 耕 造	
文化財課管理係 臨時職員	清 原 順 子	4月～6月
文化財課管理係 臨時職員	田 口 友 恵	
文化財課管理係 臨時職員	坪 井 亜 樹	学芸員 7月～
文化財課管理係 臨時職員	稗 田 穂 乃	
文化財課文化財係 係長	神 崎 哲 也	社会教育主事
文化財課文化財係 主任	園 田 涼 太	学芸員
文化財課文化財係 臨時職員	溝 部 多 加 子	学芸員
文化財課文化財係 臨時職員	平 田 沙 英	

## VI 施設の概要

敷地面積			
・指定地	約20,600㎡		
・隣接地	約22,500㎡	計	43,100㎡
体験学習館	1棟 (鉄筋コンクリート造二階建て)		2,099㎡
発掘体験舎	1棟 (鉄骨造鋼板葺き平屋建て)		346㎡
高床建物			
・住居	4棟 (木造茅葺平屋建て)		45.33㎡
・倉庫	4棟 (木造茅葺平屋建て)		20.86㎡
・集会施設	1棟 (木造茅葺平屋建て)		8.46㎡
竪穴住居			
・丸形	2棟 (木造茅葺平屋建て)		74.6㎡
・方形	2棟 (木造茅葺平屋建て)		51.8㎡
水田	3枚	(90㎡×3枚=)	270㎡
生産広場	1ヶ所		380㎡
土舞台	1ヶ所 (土舗装)		300㎡
弥生のはらっぱ	1ヶ所 (張り芝)		3,500㎡
弥生の広場	1ヶ所 (張り芝)		3,550㎡
弥生のせせらぎ	1ヶ所		48m
大溝			3,375㎡
弥生の森 (遺跡出土種子を主とした樹木等の植栽)			
入館料等	・公園	無料	
	・歴史体験学習館	大人200円、子ども(小・中学生)100円 (20名以上団体 大人150円・子ども50円)	
開館時間	午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)		
休館日	月曜日及び祝日の翌日 (土・日曜日を除く)、12月29日～1月4日		

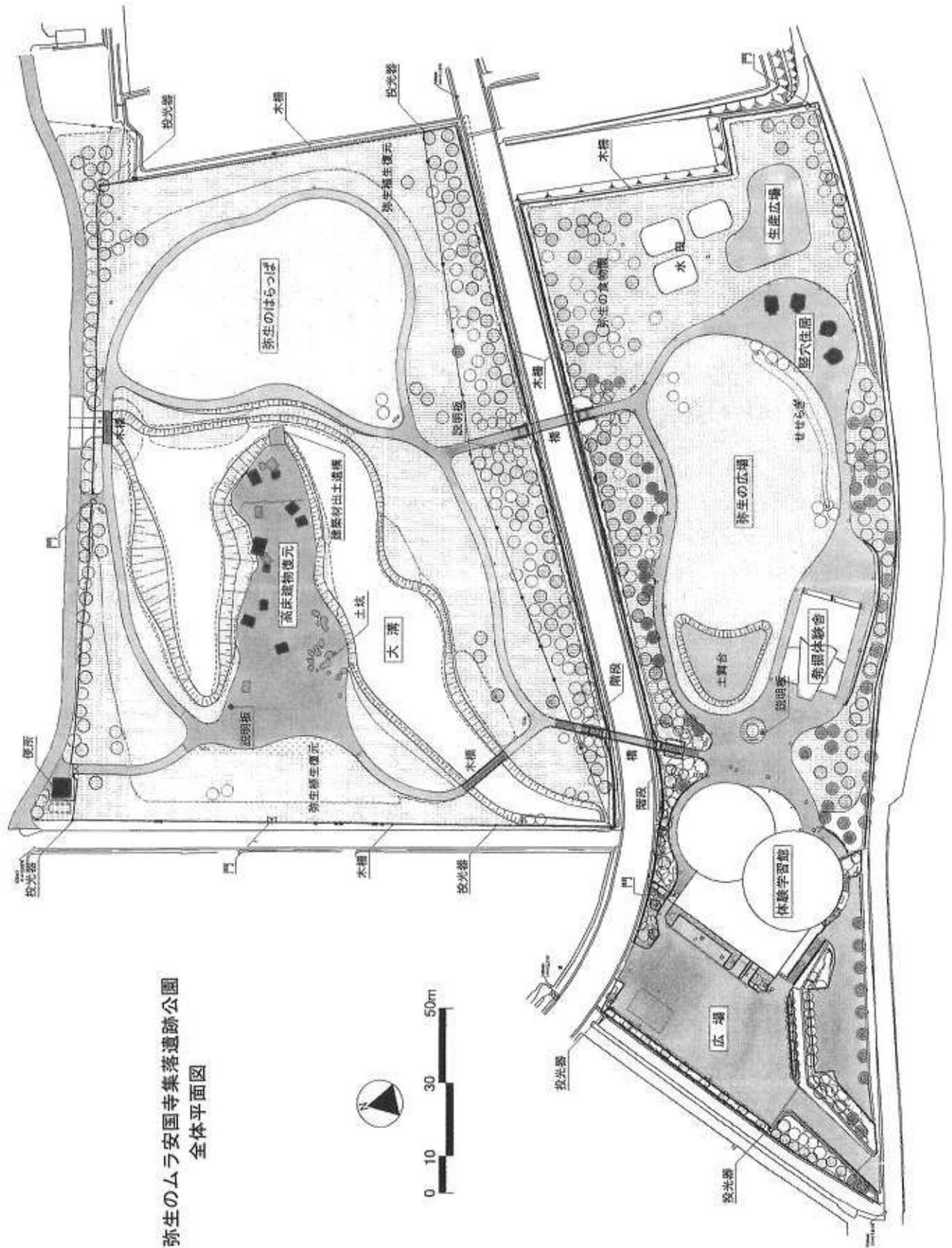


2F



1F

弥生のムラ安国寺集落遺跡公園  
全体平面図



## VII 令和元年度入館者・体験者数

### 国東市歴史体験学習館入館者数一覧

月	有 料						無 料						月計 (人)	
	個 人			団 体			小計 (人)	免 除			幼児	館利用者		小計 (人)
	大人	小人	計	大人	小人	計		大人	小人	計				
4月	105	22	127	164	0	164	291	31	0	31	1	527	559	850
5月	177	34	211	75	0	75	286	8	0	8	2	1,001	1,011	1,297
6月	87	7	94	69	0	69	163	5	33	38	2	432	472	635
7月	97	18	115	53	20	73	188	54	51	105	1	449	555	743
8月	126	55	181	35	0	35	216	6	15	21	10	512	543	759
9月	90	10	100	0	0	0	100	0	0	0	3	5,791	5,794	5,894
10月	124	8	132	43	0	43	175	0	0	0	1	507	508	683
11月	86	5	91	45	0	45	136	0	0	0	4	368	372	508
12月	77	5	82	20	0	20	102	3	0	3	1	248	252	354
1月	119	8	127	0	0	0	127	10	15	25	2	421	448	575
2月	108	4	112	0	0	0	112	7	20	27	17	447	491	603
3月	13	0	13	0	0	0	13	0	0	0	0	5	5	18
合計	1,209	176	1,385	504	20	524	1,909	124	134	258	44	10,708	11,010	12,919

### 国東市歴史体験学習館体験者数一覧

内訳 月	勾玉	琥珀	火おこし	火おこし 道具	鑄造		土器		織布織	織布織機	どんぼ 玉	古代食	石がま	発掘	弓矢	土笛	合計 (人)	
					銅鑄	銅鑄	野焼陶土	ノブ灰土										
4月	105	2	21	0	5	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	2	141	
5月	48	1	36	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	92
6月	19	1	2	0	0	0	0	0	3	0	0	0	31	0	0	0	2	58
7月	95	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	23	93	26	0	33	299	
8月	124	0	28	0	4	3	0	0	0	0	0	0	66	0	0	8	233	
9月	390	0	161	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	552	
10月	90	3	32	10	0	0	0	0	0	0	0	0	30	0	154	0	319	
11月	138	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	138	
12月	10	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	16	
1月	17	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0	34	
2月	17	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	
3月	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
年間合計	1,058	10	318	10	11	4	0	0	3	3	0	26	235	26	154	52	1,910	

### 平成30年・令和元年度 利用者比較表

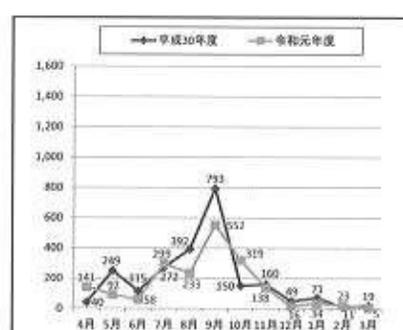
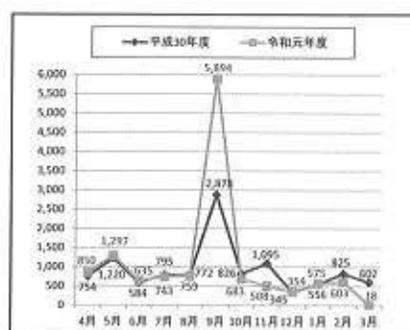
#### 入館者比較

月	平成30年度	令和元年度
4月	754	850
5月	1,220	1,297
6月	584	635
7月	795	743
8月	772	759
9月	2,878	5,894
10月	826	683
11月	1,095	508
12月	345	354
1月	556	575
2月	825	603
3月	602	18
合計	11,252	12,919

#### 体験者比較

月	平成30年度	令和元年度
4月	40	141
5月	249	92
6月	115	58
7月	272	299
8月	392	233
9月	793	552
10月	150	319
11月	160	138
12月	49	16
1月	71	34
2月	11	23
3月	19	5
合計	2,321	1,910

※令和2年3月2日  
～5月19日までの間、  
新型コロナウイルス  
感染防止対策のため  
臨時休館



# Ⅷ 国東市歴史体験学習館条例・規則

## 国東市歴史体験学習館条例

平成18年3月31日  
条例第117号

改正 平成21年3月23日条例第19号  
平成24年3月23日条例第18号

(設置)

**第1条** 史跡安国寺集落遺跡の保存及び活用を図るとともに、市民にこれと親しむ場を提供し、もって教育、学術及び文化の発展に寄与するため、博物館法(昭和26年法律第285号。以下「法」という。)第18条の規定に基づき、歴史体験学習館を設置する。

(名称及び位置)

**第2条** 歴史体験学習館の名称及び位置は、次のとおりとする。

- (1) 名称 国東市歴史体験学習館
- (2) 位置 国東市国東町安国寺1639番地2

(構成)

**第3条** 国東市歴史体験学習館(以下「体験学習館」という。)は、体験学習施設及び弥生のムラ安国寺集落遺跡(以下「弥生のムラ」という。)をもって構成し、次に掲げる施設を置く。

- (1) 体験学習施設 学習館及び発掘体験舎
- (2) 弥生のムラ 復元建物広場、生産広場、土舞台その他必要な施設

(管理)

**第4条** 体験学習館は、国東市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が管理する。

(事業)

**第5条** 体験学習館は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 史跡安国寺集落遺跡及びその周辺地域の環境を保全し、及び活用すること。
- (2) 国東市及び周辺地域に関する歴史資料、考古資料、民俗資料等(以下「歴史資料等」という。)の収集、保管及び展示に關すること。
- (3) 古代の人々の歴史、生活及び文化に触れる体験学習の実施に關すること。
- (4) 歴史資料等に関する専門的及び技術的な調査研究に關すること。
- (5) 歴史資料等に関する知識の普及及び啓蒙に關すること。
- (6) 学校、図書館、公民館その他教育、学術又は文化に關する諸施設との協力及びその活動の援助に關すること。
- (7) 前各号に掲げる事業のほか、体験学習館の目的を達成するために必要な事業

(職員)

**第6条** 体験学習館に、館長その他必要な職員を置く。

(利用の申込み等)

**第7条** 体験学習館(弥生のムラを除く。)を利用しようとする者は、受付で口頭により利用を申し込まなければならない。

- 2 弥生のムラを利用しようとする者は、利用しようとする日の10日前までに館長の許可を受けなければならない。許可に係る事項を変更しようとするときも、同様とする。
- 3 館長は、弥生のムラの管理上必要があると認めるときは、前項の許可に条件を付することができる。

(行為の制限等)

**第8条** 体験学習館において、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、第4号及び第5号に掲げる行為について、館長の承認を受けたときは、この限りでない。

- (1) 酒気帯び、又は暴力を振るう等他人に迷惑を及ぼす行為
- (2) 危険物、動物その他他人に危害を及ぼし、又は迷惑となる物を持ち込むこと。
- (3) 定められた場所以外で飲食し、喫煙し、又は火気を使用すること。
- (4) 宣伝、物品の販売、募集その他これらに類する行為をすること。
- (5) 体験学習館の資料を模写し、又は撮影すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、館長が、体験学習館の管理上必要を認めて禁止する行為

2 館長は、前項の規定に違反した者に対して、退去を命ずることができる。(利用許可の取消し)

**第9条** 館長は、弥生のムラの利用の許可を受けた者(以下「利用者」という。)が、次の各号のいずれかに該当するときは、当該許可を取り消し、行為の中止、原状回復及び施設からの退去を命ずることができる。

- (1) 偽りその他不正の行為により利用の許可を受けたとき。
- (2) 公の秩序又は風俗を乱すおそれがあると認められるとき。
- (3) 前2号に掲げる場合のほか、館長が必要と認めるとき。

2 前項の措置によって利用者が受けた損失については、市は、賠償の責めを負わない。

(使用料)

**第10条** 体験学習施設を利用しようとするものは、別表に定める使用料を納付しなければならない。

(使用料の減免)

**第11条** 市長は、必要があると認めるときは、使用料を減額し、又は免除することができる。

(使用料の不還付)

**第12条** 既に徴収した使用料は、還付しない。ただし、相当の理由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

(損害賠償の義務)

**第13条** 体験学習館の資料及び施設を損傷し、又は滅失した者は、それによって生じた損害を賠償しなければならない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(協議会)

**第14条** 体験学習館の運営に關し館長の諮問に応じるとともに、体験学習館の行う事業等について館長に対して意見を述べるため、法第20条の規定により、体験学習館に国東市歴史体験学習館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

- 2 協議会は、委員10人以内をもって組織する。
- 3 委員の任期は、2年とし、再任は妨げない。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 委員は、学識経験のある者及び関係行政機関の職員のうちから、教育委員会が任命する。

(平24条例18・一部改正)

(委任)

**第15条** この条例の施行に關し必要な事項は、教育委員会規則で定める。(過料)

**第16条** 詐欺その他不正の行為により、この条例に定める使用料の徴収を免れた者については、その免れた金額の5倍に相当する金額(当該5倍に相当する金額が5万円を超えないときは、5万円とする。)以下の過料に處する。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成18年3月31日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の日(以下「施行日」という。)の前日までに、合併前の国東市歴史体験学習館の設置及び管理に關する条例(平成13年国東市条例第6号。以下「合併前の条例」という。)の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、この条例の相当規定によりなされたものとみなす。
- 3 施行日の前日までの利用許可に係る合併前の条例の規定による使用料については、なお合併前の条例の例による。
- 4 施行日の前日までにした行為に対する罰則の適用については、なお合併前の条例の例による。

附 則(平成21年3月23日条例第19号)

この条例は、平成21年4月1日から施行する。

附 則(平成24年3月23日条例第18号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

別表(第10条関係)

(平21条例19・全改)

体験学習施設使用料

使用料の名称	区 分	単 位	金 額	備 考	
一般観覧料	常設展示	個人 一般・大学生・高校生	1人 1回	200円	1 「一般・大学生・高校生」とは、大人、大学の学生、高等専門学校、高等学校の生徒及びこれらに準ずる者をいう。 2 「中学生・小学生」とは、中学校の生徒、小学校の児童及びこれらに準ずる者をいう。 3 「団体」とは、20人以上のものをいう。 4 個人会員及び家族会員の有効期間は、年間観覧料の納付の日から起算して1年間とする。 5 家族会員には、本人を含む家族を5名まで登録することができる。
		個人 中学生・小学生	☆	100円	
	団体	一般・大学生・高校生	☆	150円	
		中学生・小学生	☆	50円	
	特別展示	個人	☆	その都度 市長が定める額	
		団体	☆		
年間観覧料	個人会員	小学生以上	1人 1年間	1,000円	
	家族会員	家 族	1家族 1年間	1,000円	

注 体験学習に係る原材料費等の経費は、利用者負担とする。

## 国東市歴史体験学習館条例施行規則

平成31年3月28日  
教育委員会規則第4号

国東市歴史体験学習館条例施行規則（平成18年国東市教育委員会規則第30号）の全部を次のように改正する。

（趣旨）

**第1条** この規則は、国東市歴史体験学習館条例（平成18年国東市条例第117号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

（係の設置）

**第2条** 国東市歴史体験学習館（以下「体験学習館」という。）に管理係及び学芸調査係を置く。

（分掌事務）

**第3条** 管理係においては、次の事務をつかさどる。

- (1) 公印の保管に関する事。
- (2) 文書の收受、発送、編集及び保存に関する事。
- (3) 職員の身分及び服務に関する事。
- (4) 予算の執行等に関する事。
- (5) 国東市歴史体験学習館協議会に関する事。
- (6) 関係機関及び関係団体との連絡調整に関する事。
- (7) 施設及び設備（史跡公園安国寺集落遺跡を含む。）の維持管理に関する事。
- (8) 施設及び設備の利用に関する事。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、学芸調査係の所掌に属さない事項に関する事。

2 学芸調査係においては、次の事務をつかさどる。

- (1) 歴史資料、考古資料、民俗資料等（以下「歴史資料等」という。）の収集、整理及び保管に関する事。
- (2) 体験学習の企画及び実施に関する事。
- (3) 常設展示及び特別展示の企画及び実施に関する事。
- (4) 史跡公園安国寺集落遺跡の保全及び活用に関する事。
- (5) 歴史資料等に関する専門的及び技術的な調査研究に関する事。
- (6) 歴史、考古、民俗等（以下「歴史等」という。）についての講演会、講習会及び研究会の開催に関する事。
- (7) 市民の歴史等に関する調査研究活動の援助に関する事。
- (8) 学校、図書館、公民館等の諸施設に対する歴史等についての協力及び活動の援助に関する事。
- (9) 歴史資料等についての案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等の刊行に関する事。

（職員の数）

**第4条** 体験学習館の職員の職として、次の職を置く。

- (1) 館長
- (2) 副館長
- (3) 係長
- (4) 学芸員及び研究員
- (5) 主幹、副主幹、主査、主任又は主事
- (6) 指導員
- (7) 施設管理員

（職員職務）

**第5条** 館長は、上司の命を受け、体験学習館の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

2 副館長は、館長を補佐し、体験学習館の事務を処理する。

3 係長は、上司の命を受け、係の事務を処理する。

4 学芸員及び研究員は、上司の命を受け、体験学習メニューを企画・立案し実施する。並びに歴史資料の収集及び調査・研究、保管、展示その他これと関連する教育啓蒙に関する事務を処理する。

5 主幹、副主幹、主査、主任及び主事は、上司の命を受け、事務に従事する。

6 指導員は、上司の命を受け、体験学習の指導に従事する。

7 施設管理員は、上司の命を受け、体験学習館の管理に従事する。

（職員数）

**第6条** 職員の数、別に定める。

（開館時間）

**第7条** 体験学習館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、体験学習館を利用しようとする者が入館できる時間は、午後4時30分までとする。

（休館日）

**第8条** 体験学習施設の休館日は、次のとおりとする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、教育長の承認を受けてこれを変更し、又は臨時に休館することができる。

(1) 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たる場合は、その日後において、その日に最も近い休日でない日（土曜日及び日曜日を除く。））

(2) 休日の翌日（その日が休日に当たる場合は、その日後において、その日に最も近い休日でない日（土曜日及び日曜日を除く。））

(3) 12月29日から翌年の1月4日までの日（前2号に掲げる日を除く。）

(4) 特別整理期間として、年間30日以内で館長が定める日

2 弥生のムラは、12月29日から翌年の1月4日までの間は閉館するものとする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、教育長の承認を受けてこれを変更し、又は臨時に閉館することができる。

（利用の許可の申請）

**第9条** 条例第7条第2項の規定により弥生のムラの利用の許可を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、弥生のムラ利用許可申請書（様式第1号）を館長に提出しなければならない。

2 前項に規定する利用の許可の申請は、利用しようとする日の3箇月前からすることができる。

（利用許可書の交付）

**第10条** 館長は、弥生のムラの利用を許可したときは、弥生のムラ利用許可書（様式第2号）を申請者に交付する。

（利用者の遵守事項）

**第11条** 利用者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 関係職員の指示に従うこと。

(2) 体験学習館における秩序の保持・保全に万全を期すこと。

（利用者の義務）

**第12条** 利用者は、各施設、展示品等を汚損し、又は損傷したときは、直ちに館長に報告し、汚損・損傷の届出書（様式第3号）を提出しなければならない。

2 市長は、前項の届出があったときは、損害の賠償を求めることができる。（使用料の納期）

**第13条** 利用者は、入館の際に条例第10条に規定する使用料を納付しなければならない。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、館長の指定する日までに納付することができる。（歴史資料等の閲覧）

**第14条** 館長は、調査研究に供するため必要と認めるときは、次に掲げる場合を除き、歴史資料等を閲覧させることができる。

(1) 歴史資料等の保存に影響を及ぼすおそれがあると認めるとき。

(2) 歴史資料等が展示されているとき。

(3) 前2号に掲げる場合のほか、館長が不適当と認めるとき。

2 歴史資料等の閲覧を受けようとするものは、歴史資料等閲覧申請書（様式第4号）により館長に閲覧の許可を申請し、その許可を受けなければならない。

（歴史資料等の館外貸出し）

**第15条** 歴史資料等は、館外貸出しを行わないものとする。ただし、博物館、図書館、学校その他のもので館長が適当と認めるとについては、この限りでない。

2 歴史資料等の館外貸出しを受けようとする者は、歴史資料等館外貸出申請書（様式第5号）により館長に館外貸出しの許可の申請をしなければならない。

3 前項に規定する申請があった場合は、館長は、その適否を審査し、適当と認めるときは、歴史資料等館外貸出許可書（様式第6号）を当該申請した者に交付し、館外貸出しを許可するものとする。（歴史資料等の寄贈等）

**第16条** 体験学習館に歴史資料等を寄贈しようとする者は、別に定めるところにより、館長に申し出るものとする。（歴史資料等の寄託）

**第17条** 体験学習館に歴史資料等を寄託しようとする者は、別に定めるところにより、館長に申し出るものとする。（使用料の減免の申請）

**第18条** 使用料の減額又は免除を受けようとする者は、あらかじめ学習館使用料減免申請書（様式第7号）を市長に提出しなければならない。

2 市長は、前項の申請を承認したときは、学習館使用料減免決定通知書（様式第8号）を交付する。（使用料の還付の申請）

**第19条** 条例第12条ただし書の規定により使用料の還付を受けようとする者は、学習館使用料還付申請書（様式第9号）を市長に提出しなければならない。（会長及び副会長）

**第20条** 国東市歴史体験学習館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、協議会の委員の互選による。

3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

4 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。（会議）

**第21条** 会議は、会長が招集し、その議長となる。

2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ、開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。（庶務）

**第22条** 協議会の庶務は、体験学習館において処理する。（その他）

**第23条** この規則に定めるもののほか、体験学習館の運営等に関し必要な事項は、館長が定める。

附 則

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

## IX 寄贈図書

寄贈番号	書 籍 名	寄 贈 者	受入年月	1年度	備考
12574	宍州市文化財調査報告書 第29集 - 市内遺跡発掘調査事業に伴う発掘調査 -	宍州市教育委員会	H31.4	1	
12575	対馬市文化財整備報告書第5集 特別史跡金田城跡保存整備事業報告書	対馬市教育委員会	H31.4	2	
12576	広島大学大学院文学研究科考古学研究室紀要 第10号	広島大学大学院	H31.4	3	
12577	柳川市文化財調査報告書 第15集「本城町遺跡」	柳川市教育委員会	H31.4	4	
12578	教育実践報告書「れきぶん 学びのプログラム」	長崎歴史文化博物館	H31.4	5	
12579	〔柏崎市の遺跡28〕 柏崎市埋蔵文化財調査報告書第93集	柏崎市教育委員会	H31.4	6	
12580	〔布目・前谷地〕 柏崎市埋蔵文化財調査報告書第94集	柏崎市教育委員会	H31.4	7	
12581	〔西岩野2〕 柏崎市埋蔵文化財調査報告書第95集	柏崎市教育委員会	H31.4	8	
12582	〔山口大学埋蔵文化財資料館年報12 - 平成26年度 - 〕	山口大学埋蔵文化財資料館	H31.4	9	
12583	〔国立歴史民俗博物館研究報告書〕 第214集	国立歴史民俗博物館	H31.4	10	
12584	大分県先哲叢書 帆足万里 資料集 第一巻	大分県立先哲資料館	H31.4	11	
12585	霧島市埋蔵文化財発掘調査報告書(24) 弥勒院跡4	霧島市教育委員会	H31.4	12	
12586	〔群馬県立歴史博物館紀要第40号〕	群馬県立歴史博物館	H31.4	13	
12587	始良市埋蔵文化財発掘調査報告書 第8集 始良市島津家墓所調査報告書	始良市教育委員会	H31.4	14	
12588	公益財団法人北海道埋蔵文化財センターだより「テエタ」特別号	公益財団法人北海道埋蔵文化財センター	H31.4	15	
12589	指宿市埋蔵文化財発掘調査報告書第六二集 今和泉島津家墓地理蔵文化財発掘調査報告書	指宿市教育委員会	H31.4	16	
12590	指宿市埋蔵文化財発掘調査報告書第63集 平成30年度市内遺跡発掘調査報告書	指宿市教育委員会	H31.4	17	
12591	指宿市考古博物館 博物館年報・紀要 13号	指宿市教育委員会	H31.4	18	
12592	〔国立歴史民俗博物館研究報告書〕 第216集	国立歴史民俗博物館	H31.4	19	
12593	〔研究紀要〕 第25号	千葉市立郷土土博物館	H31.4	20	
12594	下関市埋蔵文化財年報 10 - 平成29年(2017)年度の記録 -	下関市教育委員会	H31.4	21	
12595	別府市埋蔵文化財調査報告書 第11集	別府市教育委員会	H31.4	22	
12596	愛媛県越智郡上島町 宮ノ浦遺跡IV	愛媛大学法文学部考古学研究室	H31.4	23	2冊
12597	〔牟田横穴墓群範囲確認調査報告書〕 直方市文化財調査報告書 第50集	直方市教育委員会	H31.4	24	
12598	いろいろな色の物語 色をめぐる7つのお話	大分県立美術館	H31.4	25	
12599	びじゅつってすげえ 2018～2019	大分県立美術館	H31.4	26	
12600	笠置峠古墳	愛媛大学法文学部考古学研究室	H31.4	27	2冊
12601	平成30年度 第37回特別展 日本100名城 大分府内城	大分市歴史資料館	H31.4	28	
12602	特別展 京都 大報恩寺 快慶・定慶のみほとけ	吉田 隆一	H31.4	29	
12603	明治大学博物館研究報告第23号	明治大学博物館	H31.4	30	
12604	明治大学博物館研究報告第24号	明治大学博物館	H31.4	31	
12605	平成30年度「地域の歴史的建造物の保存活用に係る専門家 ヘリテージマネージャー：HM)育成 &ステップアップ研修(その1)」	公益社団法人大分県建築会事務所	H31.4	32	
12606	埋蔵文化財関係統計資料 - 平成30年 -	文化庁文化財第二課	H31.4	33	
12607	2016年熊本地震 日本イコモス報告書 文化財の被害状況と復旧・復興への提言	日本イコモス国内委員会	H31.4	34	
12608	〔沖縄県立博物館・美術館 10年のあゆみ〕	沖縄県立博物館・美術館	H31.4	35	
12609	市内遺跡発掘調査概要報告 2019	上越市教育委員会	R1.5	36	
12610	三和中部第1地区は場整備事業地内発掘調査報告書 上水尻遺跡 2019	上越市教育委員会	R1.5	37	
12611	木島地区は場整備事業地内発掘調査報告書 台の上遺跡 2019	上越市教育委員会	R1.5	38	
12612	小城市文化財調査報告書 第41集〔小城陣屋跡2区〕	小城市教育委員会	R1.5	39	
12613	小城市文化財調査報告書 第42集〔小城市内遺跡9〕	小城市教育委員会	R1.5	40	
12614	関西大学博物館画報「阡陵」第78号	関西大学博物館	R1.5	41	
12615	関西大学博物館紀要 第25号	関西大学博物館	R1.5	42	
12616	北九州市立自然史・歴史博物館研究報告	北九州市立自然史・歴史博物館	R1.5	43	

寄贈番号	書 籍 名	寄 贈 者	受入年月	1 年度	備考
12617	『市内遺跡発掘調査概報 平成 29 年度調査の概要』	豊後高田市教育委員会	R1.5	44	
12618	『市内遺跡発掘調査概報 平成 30 年度調査の概要』	豊後高田市教育委員会	R1.5	45	
12619	『大分県指定史跡 福真磨崖仏 石造覆屋保存修理事業報告書』	豊後高田市教育委員会	R1.5	46	
12620	『国東半島「田染」名勝調査報告書』	豊後高田市教育委員会	R1.5	47	
12621	『国指定史跡富貴寺境内整備基本計画書』	豊後高田市教育委員会	R1.5	48	
12622	『重要文化的景観「田染荘小崎の農村景観」整備計画』	豊後高田市教育委員会	R1.5	49	
12623	『国選定重要文化的景観 田染荘小崎の農村景観』	豊後高田市教育委員会	R1.5	50	
12624	『国指定名勝 天念寺耶馬及び無動寺耶馬』	豊後高田市教育委員会	R1.5	51	
12625	『国指定名勝 中山仙境（夷谷）』	豊後高田市教育委員会	R1.5	52	
12626	『ぶんごたかだ文化財ライブラリー vol.1 豊後高田の城跡』	豊後高田市教育委員会	R1.5	53	
12627	『新修宗像市史 うみ・やま・かわー地理・自然ー』	宗像市	R1.5	54	
12628	『神谷町町屋跡遺跡 発掘調査報告書』	港区教育委員会	R1.5	55	
12629	『文京遺跡Ⅶ-1 - 文京遺跡 12 次調査 -』	愛媛大学埋蔵文化財調査室	R1.5	56	
12630	『国見物語』第 24 集 平成 17 年 4 月発行	国見町郷土史研究会 未編 巖	R1.5	57	
12631	『国見物語』第 26 集 平成 19 年 6 月発行	国見町郷土史研究会 未編 巖	R1.5	58	
12632	『国見物語』第 31 集 平成 24 年 4 月発行	国見町郷土史研究会 未編 巖	R1.5	59	
12633	『国見物語』第 32 集 平成 25 年 4 月発行	国見町郷土史研究会 未編 巖	R1.5	60	
12634	『国見物語』第 33 集 平成 26 年 4 月発行	国見町郷土史研究会 未編 巖	R1.5	61	
12635	『国見物語』第 34 集 平成 27 年 4 月発行	国見町郷土史研究会 未編 巖	R1.5	62	
12636	『国見物語』第 35 集 平成 28 年 4 月発行	国見町郷土史研究会 未編 巖	R1.5	63	
12637	『国見物語』第 36 集 平成 29 年 4 月発行	国見町郷土史研究会 未編 巖	R1.5	64	
12638	『国見物語』第 37 集 平成 30 年 4 月発行	国見町郷土史研究会 未編 巖	R1.5	65	
12639	『国見物語』第 38 集 平成 31 年 4 月発行	国見町郷土史研究会 未編 巖	R1.5	66	
12640	高槻市文化財年報 平成 26 年度	高槻市教育委員会	R1.7	67	
12641	高槻市文化財年報 平成 28 年度	高槻市教育委員会	R1.7	68	
12642	安満遺跡 平成 28 年度確認調査速報	高槻市教育委員会	R1.7	69	
12643	粟東市埋蔵文化財調査報告書 2017（平成 29）年度 年報	公益財団法人粟東市スポーツ協会文化財調査課	R1.7	70	
12644	東京都江戸東京博物館紀要 第 9 号	江戸東京博物館	R1.7	71	
12645	『太宰府市の文化財』第 134 集	太宰府市教育委員会	R1.7	72	
12646	『太宰府市の文化財』第 135 集	太宰府市教育委員会	R1.7	73	
12647	『太宰府市の文化財』第 136 集	太宰府市教育委員会	R1.7	74	
12648	『太宰府の民俗 4』	太宰府市教育委員会	R1.7	75	
12649	『太宰府の民俗 調査動画資料集』	太宰府市教育委員会	R1.7	76	
12650	『太宰府の民俗 5』	太宰府市教育委員会	R1.7	77	
12651	『愛比克』平成 30 年度年報	(公財)愛媛県埋蔵文化財センター	R1.6	78	
12652	『紀要愛媛』第 15 号	(公財)愛媛県埋蔵文化財センター	R1.6	79	
12653	『公益財団法人 愛媛県埋蔵文化財センターのあゆみ』	(公財)愛媛県埋蔵文化財センター	R1.6	80	
12654	『小倉祇園太鼓』北九州市文化財調査報告書第 158 集	北九州市教育委員会	R1.6	81	
12655	『熊本大学埋蔵文化財センター年報 24』-2017 年度-	熊本大学埋蔵文化財センター	R1.6	82	
12656	『熊本大学構内遺跡発掘調査報告 14』	熊本大学埋蔵文化財センター	R1.6	83	
12657	2018 平塚市博物館年報 No.42	平塚市博物館	R1.6	84	
12658	2018 自然と文化 No.42	平塚市博物館	R1.6	85	
12659	埋蔵文化財調査年報 35	(公財)北九州市芸術文化振興財団 埋蔵文化財調査室	R1.6	86	
12660	研究紀要 第 33 号	(公財)北九州市芸術文化振興財団 埋蔵文化財調査室	R1.6	87	
12661	第 586 集 小倉城御用屋敷跡	(公財)北九州市芸術文化振興財団 埋蔵文化財調査室	R1.6	88	
12662	第 587 集 原遺跡第 3 地点	(公財)北九州市芸術文化振興財団 埋蔵文化財調査室	R1.6	89	
12663	第 588 集 黒崎城跡 28 区	(公財)北九州市芸術文化振興財団 埋蔵文化財調査室	R1.6	90	
12664	第 589 集 上長野石棺群	(公財)北九州市芸術文化振興財団 埋蔵文化財調査室	R1.6	91	
12665	第 590 集 貫・井出ヶ本遺跡第 4 次調査	(公財)北九州市芸術文化振興財団 埋蔵文化財調査室	R1.6	92	
12666	第 591 集 貫・井出ヶ本遺跡第 5 次調査	(公財)北九州市芸術文化振興財団 埋蔵文化財調査室	R1.6	93	
12667	第 592 集 鋳物師町遺跡第 2 地点	(公財)北九州市芸術文化振興財団 埋蔵文化財調査室	R1.6	94	
12668	第 593 集 魚町遺跡第 2 地点	(公財)北九州市芸術文化振興財団 埋蔵文化財調査室	R1.6	95	

寄贈番号	書 籍 名	寄 贈 者	受入年月	1 年 度	備 考
12669	八日市地方遺跡V	小松市埋蔵文化財センター	R1.6	96	
12670	小松市内遺跡発掘調査報告書 XIV	小松市埋蔵文化財センター	R1.6	97	
12671	『市内遺跡』延岡市文化財調査報告書第 60 集	延岡市教育委員会	R1.6	98	
12672	民具マンスリー第 52 巻 1 号	神奈川大学日本常民文化研究所	R1.6	99	
12673	民具マンスリー第 52 巻 2 号	神奈川大学日本常民文化研究所	R1.6	100	
12674	民具マンスリー第 52 巻 3 号	神奈川大学日本常民文化研究所	R1.6	101	
12675	埋蔵文化財ニュース 174	独立行政法人 国立文化財機構 奈良文化財研究所	R1.6	102	
12676	埋蔵文化財ニュース 175	独立行政法人 国立文化財機構 奈良文化財研究所	R1.6	103	
12677	埋蔵文化財ニュース 176	独立行政法人 国立文化財機構 奈良文化財研究所	R1.6	104	
12678	埋蔵文化財ニュース 177	独立行政法人 国立文化財機構 奈良文化財研究所	R1.6	105	
12679	古墳壁画の保存活用に関する検討会 装飾古墳ワーキンググループ報告書(平成 29 年度・平成 30 年度)	大分県教育庁文化課	R1.6	106	
12680	知名町埋蔵文化財発掘調査報告書(14)	知名町教育委員会	R1.6	107	
12681	「上本町遺跡-1・3・4 次」 福岡県立西田川高等学校校舎改築等に伴う 埋蔵文化財発掘調査報告書 田川市文化財調査報告書第 17 集	田川市教育委員会	R1.7	108	
12682	平成 30 年度西都原古墳研究所・年報 第 3 2 号	西都原市教育委員会	R1.5	109	
12683	王寺町文化財調査報告書 第 14 集 〔西安寺跡第 7 次発掘調査報告書〕	王寺町教育委員会	R1.5	110	
12684	泉南市遺跡群発掘調査報告書 36 泉南市文化財調査報告書 第六十集	泉南市埋蔵文化財センター	R1.6	111	
12685	天草市文化財調査報告書第 7 集(初)墓地調査報告書	天草市立天草キリシタン館	R1.6	112	
12686	天草キリシタン館 館報第 6 号	天草市立天草キリシタン館	R1.6	113	
12687	高原町文化財調査報告書 第 18 集 井ノ原(いのぼる)遺跡	高原町教育委員会	R1.6	114	
12688	高原町文化財調査報告書 第 19 集 町内遺跡VI	高原町教育委員会	R1.6	115	
12689	「春日市文化財調査報告書 第 79 集 須玖岡本遺跡 6・岡本地区 2 0 次調査の報告-」	春日市教育委員会	R1.7	116	
12690	「平成 29 年度 春日市文化財年報」	春日市教育委員会	R1.7	117	
12691	全国マン・チン分布考	松本修	R1.7	118	
12692	大分県立歴史博物館年報	大分県立歴史博物館	R1.7	119	
12693	大分県立歴史博物館研究紀要	大分県立歴史博物館	R1.7	120	
12694	大分県立歴史資料調査報告書 5	大分県立歴史博物館	R1.7	121	
12695	大分県立歴史資料調査報告書 6	大分県立歴史博物館	R1.7	122	
12696	平成 30 年度企画展 おおいた美術散歩	大分県立歴史博物館	R1.7	123	
12697	日本民俗学 298	日本民俗学会	R1.7	124	
12698	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書(198) 『下原遺跡』	鹿児島県立埋蔵文化財センター	R1.6	125	
12699	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書(199) 『本御内遺跡V』	鹿児島県立埋蔵文化財センター	R1.6	126	
12700	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書(200) 『吐囉喇・奄美の遺跡V』	鹿児島県立埋蔵文化財センター	R1.6	127	
12701	公益財団法人鹿児島県文化振興財団 埋蔵文化財センター発掘調査報告書(21) 『高野木遺跡』	鹿児島県立埋蔵文化財センター	R1.6	128	
12702	公益財団法人鹿児島県文化振興財団 埋蔵文化財センター発掘調査報告書(22) 『永吉天神遺跡 4 第 3 地点』	鹿児島県立埋蔵文化財センター	R1.6	129	
12703	公益財団法人鹿児島県文化振興財団 埋蔵文化財センター発掘調査報告書(23) 『見婦遺跡』	鹿児島県立埋蔵文化財センター	R1.6	130	
12704	公益財団法人鹿児島県文化振興財団 埋蔵文化財センター発掘調査報告書(24) 『川久保遺跡 C 地点』	鹿児島県立埋蔵文化財センター	R1.6	131	
12705	史跡池上曾根遺跡整備事業報告書	和泉市教育委員会生涯学習部文化財振興課	R1.7	132	

寄贈番号	書 籍 名	寄 贈 者	受入年月	1 年度	備考
12706	池上曾根遺跡のいま・むかし	和泉市教育委員会生涯学習部文化財振興課	R1.7	133	
12707	満月寺と臼杵磨崖仏	臼杵市教育委員会文化・文化財課文化財研究室	R1.7	134	
12708	九州歴史資料館 研究論集 44	九州歴史資料館	R1.7	135	
12709	博物館年報 平成 30 年度 No.24	玉名市立歴史博物館こころピア	R1.7	136	
12710	『筑後市大竹遺跡』筑後市文化財調査報告書第 119 集	筑後市教育委員会	R1.8	137	
12711	『和泉市小山口遺跡Ⅱ』筑後市文化財調査報告書第 120 集	筑後市教育委員会	R1.8	138	
12712	文化財学報	奈良大学文学部	R1.8	139	
12713	平塚学入門	平塚市博物館	R1.8	140	
12714	埋蔵文化財調査報告要覧 令和元年度	公益社団法人 日本文化財保護協会	R1.8	141	
12715	中津市文化財調査報告第 91 集 中津城下町遺跡 12・13 次 定宿遺跡 7 次	中津市教育委員会	R1.8	142	
12716	国東半島山ガイド	吉田 隆一	R1.8	143	
12717	博多湾物語	公益財団法人亀陽文庫 龍古博物館	R1.8	144	
12718	市内遺跡発掘調査Ⅲ	竹田市教育委員会	R1.8	145	
12719	市内遺跡発掘調査Ⅴ	竹田市教育委員会	R1.8	146	
12720	市内遺跡発掘調査Ⅵ	竹田市教育委員会	R1.8	147	
12721	市内遺跡発掘調査Ⅶ	竹田市教育委員会	R1.8	148	
12722	稲葉川流域遺跡群発掘調査報告書	竹田市教育委員会	R1.8	149	
12723	城下町遺跡	竹田市教育委員会	R1.8	150	
12724	市内遺跡発掘調査Ⅺ	竹田市教育委員会	R1.8	151	
12725	山口県埋蔵文化財センター紀要『陶垣』第 32 号	山口県埋蔵文化財センター	R1.8	152	
12726	山口県埋蔵文化財センター年報(平成 30 年度普及公開事業等の記録)	山口県埋蔵文化財センター	R1.8	153	
12727	港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告 72	港区教育委員会	R1.8	154	
12728	平成 29 年度 高槻市文化財年報	高槻市埋蔵文化財センター	R1.8	155	
12729	大分県内遺跡発掘調査概報 22	大分県立埋蔵文化財センター	R1.8	156	
12730	大分県立埋蔵文化財センター研究紀要 2	大分県立埋蔵文化財センター	R1.8	157	
12731	大分県立埋蔵文化財センター調査報告書第 5 集	大分県立埋蔵文化財センター	R1.8	158	
12732	大分県立埋蔵文化財センター調査報告書第 6 集(第 1 分冊)	大分県立埋蔵文化財センター	R1.8	159	
12733	大分県立埋蔵文化財センター調査報告書第 6 集(第 2 分冊)	大分県立埋蔵文化財センター	R1.8	160	
12734	大分県立埋蔵文化財センター調査報告書第 6 集(第 3 分冊)	大分県立埋蔵文化財センター	R1.8	161	
12735	大分県立埋蔵文化財センター調査報告書第 7 集	大分県立埋蔵文化財センター	R1.8	162	
12736	大分県立埋蔵文化財センター調査報告書第 8 集	大分県立埋蔵文化財センター	R1.8	163	
12737	大分県立埋蔵文化財センター調査報告書第 9 集	大分県立埋蔵文化財センター	R1.8	164	
12738	大分県立埋蔵文化財センター調査報告書第 10 集	大分県立埋蔵文化財センター	R1.8	165	
12739	国立歴史民俗博物館要覧 2019 年度版	国立歴史民俗博物館	R1.9	166	
12740	中津市文化財調査報告書 92 集	中津市教育委員会	R1.9	167	
12741	中津市文化財調査報告書 93 集	中津市教育委員会	R1.9	168	
12742	港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告 73 『港区 No. 194 遺跡発掘調査報告書』	国際文化財株式会社	R1.9	169	
12743	アーカイブス講座 報告書Ⅵ 小田部家襖下張文書	中津市教育委員会	R1.9	170	
12744	「飛天・紀要」	公益社団法人 日本文化財保護協会	R1.9	171	
12745	日本民俗学 299	日本民俗学会	R1.9	172	
12746	『市内遺跡発掘調査概報 27-平成 30 年度調査の概要-』	宇佐市教育委員会	R1.9	173	
12747	『清水寺境内遺跡発掘調査報告書』	宇佐市教育委員会	R1.9	174	
12748	『中屋敷遺跡』	宇佐市教育委員会	R1.9	175	
12749	高知県立歴史民俗資料館年報 平成 30 年度 No.28	高知県立歴史民俗資料館	R1.9	176	
12750	『樽見 1 号墳 法正寺 1 号墳 八瓶古墳群』[総社市埋蔵文化財調査報告書] 29	総社市産業部観光プロジェクト課	R1.9	177	
12751	『総社市埋蔵文化財年報』 28	総社市産業部観光プロジェクト課	R1.9	178	
12752	改訂版〔第 4 版〕雑記帳から歴史の真実を知る	杵築市教育委員会	R1.9	179	
12753	『重光 葵』と『吉田 茂』考	杵築市教育委員会	R1.9	180	
12754	令和元年度行橋市歴史資料館特別展 山城と武士の歴史	行橋市歴史資料館	R1.10	181	
12755	『国立歴史民俗博物館研究報告』第 217 集	国立歴史民俗博物館	R1.10	182	
12756	『全史協会報 2019』	全国史跡整備市町村協議会	R1.10	183	

寄贈番号	書 籍 名	寄 贈 者	受入年月	1 年度	備考
12757	民具マンスリー 第52巻4号	神奈川大学日本常民文化研究所	R1.10	184	
12758	民具マンスリー 第52巻5号	神奈川大学日本常民文化研究所	R1.10	185	
12759	民具マンスリー 第52巻6号	神奈川大学日本常民文化研究所	R1.10	186	
12760	民具マンスリー 第52巻7号	神奈川大学日本常民文化研究所	R1.10	187	
12761	『科研費基盤研究A「新・日韓交渉の考古学-弥生時代-」第3回共同研究会資料集』	福岡大学人文学 考古学研究室	R1.11	188	
12762	京都埋蔵文化財情報 第136号	公益財団法人京都埋蔵文化財調査研究センター	R1.11	189	
12763	日本の石仏 2019 No.168 8月	遠藤 康子	R1.11	190	
12764	大分県杵築市埋蔵文化財発掘調査報告書第24集 杵築市の古墳1	杵築市教育委員会	R1.11	191	
12765	第45回九州古墳時代研究会 国東半島の古墳見学資料集	杵築市教育委員会	R1.11	192	3部
12766	研究紀要20 平成29年度	港区教育委員会事務局	R1.11	193	
12767	平成30年度港区指定文化財	港区教育委員会事務局	R1.11	194	
12768	港郷土資料館館報-36-	港区教育委員会事務局	R1.11	195	
12769	港区指定文化財-悠久の旅人-	港区教育委員会事務局	R1.11	196	
12770	港区立郷土歴史館特別展 港区と考古学	港区教育委員会事務局	R1.11	197	
12771	日本・オーストラリア国交のはじまり	港区教育委員会事務局	R1.11	198	
12772	2019 平塚市博物館年報No.43	平塚市博物館	R1.11	199	
12773	『熊本市埋蔵文化財調査年報 第21号 平成29年度』	熊本市教育委員会	R1.11	200	
12774	『上代町遺跡群Ⅱ-上代町遺跡群第5次調査区発掘調査報告書-坪井川第3排水区浸水対策事業に伴う蔵文化財発掘調査報告書(2)』	熊本市教育委員会	R1.11	201	
12775	『松山遺跡Ⅱ-上木体力・健康づくり拠点整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』	熊本市教育委員会	R1.11	202	
12776	『松山遺跡Ⅲ-第18次調査-市道植木開線改良に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』	熊本市教育委員会	R1.11	203	
12777	『熊本市埋蔵文化財発掘調査報告書-平成30年度-第1分冊』	熊本市教育委員会	R1.11	204	
12778	『熊本市埋蔵文化財発掘調査報告書-平成30年度-第2分冊』	熊本市教育委員会	R1.11	205	
12779	『展覧会図録「ものふと茶の湯-利休から織部・忠興・康之へ-」』	八代市立博物館未来の森ミュージアム	R1.11	206	
12780	『宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書 第250集 小松尾遺跡』	宮崎県埋蔵文化財センター	R1.12	207	
12781	民具研究 第159号 2019年11月	日本民具学会	R1.12	208	
12782	豊前豊後六郷山百八十三ヶ所霊場記	市内麻瀬(旧城書寫家)たち5BZERO	R1.12	209	
12783	特別展「植輪の世界 -植輪から古墳を読みとく-」図録	兵庫県立考古博物館	R1.12	210	
12784	民具マンスリー 第52巻8号 2019.11	神奈川大学日本常民文化研究所	R1.12	211	
12785	民具マンスリー 第52巻9号 2019.12	神奈川大学日本常民文化研究所	R1.12	212	
12786	国東半島の農業の今と歴史を訪ねて(2019年度研修報告書)	武蔵大学	R1.12	213	
12787	宮之城島津家墓所(宗功寺墓地)調査報告書	きつみ町教育委員会 社会教育課 文化係	R2.1	214	
12788	増上寺寺院群-福衆院跡遺跡発掘調査報告書	国際文化財株式会社	R2.1	215	
12789	樞原丸と出雲丸の覚書 内装編改訂版	葉ノ瀬	R2.1	216	
12790	日本漆アカデミー報告書	日本漆アカデミー運営委員会	R2.1	217	
12791	小郡市文化財調査報告書第322集 寺福童開遺跡1	小郡市教育委員会	R2.1	218	
12792	小郡市文化財調査報告書第323集 横隈上内畑遺跡8	小郡市教育委員会	R2.1	219	
12793	小郡市文化財調査報告書第324集 横隈狐塚遺跡8・9	小郡市教育委員会	R2.1	220	
12794	小郡市文化財調査報告書第325集 津古牟田遺跡5	小郡市教育委員会	R2.1	221	
12795	小郡市文化財調査報告書第326集 津古1号墳	小郡市教育委員会	R2.1	222	
12796	小郡市文化財調査報告書第327集 寺福童開遺跡2	小郡市教育委員会	R2.1	223	
12797	小郡市文化財調査報告書第328集 平田家住宅改修工事報告書	小郡市教育委員会	R2.1	224	
12798	抜萃のつづり その七十九	クマヒラ(熊平製作所)	R2.1	225	2部
12799	佐賀市埋蔵文化財調査報告書第113集	佐賀市文化財資料館	R2.1	226	
12800	佐賀市埋蔵文化財調査報告書第119集	佐賀市文化財資料館	R2.1	227	
12801	佐賀市埋蔵文化財調査報告書第120集	佐賀市文化財資料館	R2.1	228	
12802	佐賀市埋蔵文化財調査報告書第121集	佐賀市文化財資料館	R2.1	229	
12803	佐賀市埋蔵文化財調査報告書第122集	佐賀市文化財資料館	R2.1	230	

寄贈番号	書 籍 名	寄 贈 者	受入年月	1 年度	備考
12804	佐賀市埋蔵文化財調査報告書第 123 集	佐賀市文化財資料館	R2.1	231	
12805	佐賀市埋蔵文化財調査報告書第 124 集	佐賀市文化財資料館	R2.1	232	
12806	佐賀市埋蔵文化財調査報告書第 125 集【第一分冊/調査編】	佐賀市文化財資料館	R2.1	233	
12807	佐賀市埋蔵文化財調査報告書第 125 集【第二分冊 1/整備編】	佐賀市文化財資料館	R2.1	234	
12808	佐賀市埋蔵文化財調査報告書第 125 集【第二分冊 2/整備編】	佐賀市文化財資料館	R2.1	235	
12809	佐賀市埋蔵文化財調査報告書第 126 集	佐賀市文化財資料館	R2.1	236	
12810	佐賀市埋蔵文化財調査報告書第 127 集	佐賀市文化財資料館	R2.1	237	
12811	「東名遺跡の保存・活用・整備に関する計画書 1 史跡 東名遺跡 保存活用計画書」	佐賀市文化財資料館	R2.1	238	
12812	「東名遺跡シンポジウム記録集 見えてきた！ 縄文の編みかご文化 - 現代につながる技と美 -」	佐賀市文化財資料館	R2.1	239	
12813	「縄文貝塚を知る - 整備・活用の可能性を探る - 企画展解説資料」	佐賀市文化財資料館	R2.1	240	
12814	「令和元年度 肥前国庁跡資料館企画展 古代肥前国の郡衙と関連遺跡 其の式 基肄郡 養父郡 三根郡 高来郡」	佐賀市文化財資料館	R2.1	241	
12815	大分の古代美術 大分放送	高木六郎	R2.1	242	
12816	鞍手町文化財調査報告書 第 16 集 国指定史跡 古月横穴 - 保存整備事業報告 -	鞍手町教育委員会	R2.2	243	
12817	年報「平成 30 年度 福岡市美術館 活動の記録」	福岡市美術館	R2.2	244	
12818	第 54 回全国史跡整備市町村協議会大会議事録	全国史跡整備市町村協議会	R2.2	245	
12819	令和元年度行橋市歴史資料館企画展 行橋の文人コレクション - 初公開資料展 -	行橋市歴史資料館	R2.2	246	
12820	「水城跡 3」大野城市文化財調査報告書 第 168 集	大野城市教育委員会	R2.2	247	
12821	「畑ヶ坂遺跡 1」大野城市文化財調査報告書 第 170 集	大野城市教育委員会	R2.2	248	
12822	「原田遺跡 2」大野城市文化財調査報告書 第 171 集	大野城市教育委員会	R2.2	249	
12823	「村下遺跡 6」大野城市文化財調査報告書 第 172 集	大野城市教育委員会	R2.2	250	
12824	「宝松遺跡 1」大野城市文化財調査報告書 第 173 集	大野城市教育委員会	R2.2	251	
12825	「大谷遺跡群 1」大野城市文化財調査報告書 第 174 集	大野城市教育委員会	R2.2	252	
12826	「横峰遺跡 3」大野城市文化財調査報告書 第 175 集	大野城市教育委員会	R2.2	253	
12827	「国立歴史民俗博物館研究報告書」第 218 集	国立歴史民俗博物館	R2.2	254	
12828	南さつま市埋蔵文化財発掘調査報告書第 12 集 「上加世田遺跡 4～6 次調査」	南さつま市教育委員会	R2.2	255	
12829	松浦市文化財調査報告書 第 9 集「一町田遺跡・段ノ上遺跡」	松浦市教育委員会	R2.3	256	
12830	令和元年度 森が支える日本の技術 2019 公開セミナー」	公益社団法人 全国土木建築職工技能継承協会	R2.3	257	
12831	玉名市文化財調査報告 第 44 集 大原遺跡	玉名市教育委員会	R2.3	258	
12832	玉名市文化財調査報告 第 45 集 木船西遺跡 II	玉名市教育委員会	R2.3	259	
12833	垂水市埋蔵文化財発掘調査報告書 (1 2) 垂水島田家墓所 (心翁寺跡) 調査報告書	垂水市教育委員会	R2.3	260	
12834	「九州龍谷短期大学紀要 66 号」	九州龍谷短期大学	R2.3	261	
12835	日本民俗学 300	日本民俗学会	R2.3	262	
12836	「備後い草の植え付けと備後表製織体験」報告書	備後表継承会	R2.3	263	
12837	大村市文化財調査報告 第 44 集 「黒丸遺跡」	大村市教育委員会	R2.3	264	
12838	中津市文化財調査報告書 第 97 集 市内遺跡発掘調査概報 13	中津市教育委員会	R2.3	265	
12839	佐賀県文化財調査報告書第 221 集「甍屋窯跡・袴野城跡」 九州新幹線西ルート建設に伴う文化財調査報告書 (1)	佐賀県地域交流部 文化・スポーツ交流局 文化課 文化財保護室	R2.3	266	
12840	竹ノ下遺跡・梶原遺跡 九州新幹線西ルート建設に伴う文化財調査報告書 (2)	佐賀県地域交流部 文化・スポーツ交流局 文化課 文化財保護室	R2.3	267	
12841	「光岡辻ノ園 II」光岡辻ノ園遺跡第 3 次発掘調査報告 宗像市文化財調査報告書 第 77 集	宗像市 市民協働環境部文化財課	R2.3	268	

寄贈番号	書 籍 名	寄 贈 者	受入年月	1 年度	備考
12842	「赤間宿跡」福岡県宗像市赤間所在の発掘調査報告書 宗像市文化財調査報告書 第 78 集	宗像市 市民協働環境部文化財課	R2.3	269	
12843	令和元年度 海の道むなかた館特別展 「Hill 地～図！～あなたの知らない地図の世界～」図録	宗像市 市民協働環境部文化財課	R2.3	270	
12844	むなかたの文化財 平成 28・29 年度文化財保護事業	宗像市 市民協働環境部文化財課	R2.3	271	
12845	「埋蔵文化財保護行政におけるデジタル技術の導入について 3」(報告)	大分県教育庁文化課	R2.3	272	3 冊
12846	有明海沿岸往路建設(武雄福富線拡幅)に伴う埋蔵文化財調査報告書 六千間土居跡 有明海近世干拓堤防跡	佐賀県地域交流部 文化・スポーツ交流員 文化財保護室	R2.3	273	
12847	港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告77[TM21] 【旧芝離宮庭園遺跡発掘調査報告書】	東京都港区教育委員会事務局教育推進部 図書文化財課文化財係	R2.3	274	
12848	令和元年度文化庁ふるさと文化財の森システム推進事業普及啓発事業 ふるさと文化財の森 朝霧高原茅場 茅葺き文化・文化財保護に関する普及啓発事業 報告書	富士宮市役所市民部上井出出張所	R2.3	275	
12849	文化庁事業茅葺き文化・文化財保護に関する普及啓発事業	富士宮市役所市民部上井出出張所	R2.3	276	
12850	狩宿井出家長屋茅葺の修復	富士宮市役所市民部上井出出張所	R2.3	277	
12851	朝霧高原茅場の育成と利用	富士宮市役所市民部上井出出張所	R2.3	278	
12852	糸島市立伊都国歴史博物館 紀要 第 12 号	糸島市立伊都国歴史博物館	R2.3	279	
12853	糸島市立伊都国歴史博物館 紀要 第 13 号	糸島市立伊都国歴史博物館	R2.3	280	
12854	糸島市立伊都国歴史博物館 紀要 第 14 号	糸島市立伊都国歴史博物館	R2.3	281	
12855	糸島市立伊都国歴史博物館 年報 14 平成 29 年度	糸島市立伊都国歴史博物館	R2.3	282	
12856	糸島市立伊都国歴史博物館 年報 15 平成 30 年度	糸島市立伊都国歴史博物館	R2.3	283	
12857	宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書 第 252 集 都城市所在 松下遺跡 一般国道 10 号都城道路建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 7	宮崎県埋蔵文化財センター	R2.3	284	
12858	大友氏館跡 3 大分県大分市顕徳町 3 丁目所在の大友氏館跡確認調査報告書 (3)	大分市埋蔵文化財保存活用センター	R2.3	285	
12859	大分市埋蔵文化財調査概要報告 2018 平成 29 年度	大分市埋蔵文化財保存活用センター	R2.3	286	
12860	国指定史跡大分元町石仏一保存整備事業報告書Ⅱ一	大分市埋蔵文化財保存活用センター	R2.3	287	
12861	国指定史跡大分元町石仏一保存整備事業報告書Ⅱ一環境調査データ	大分市埋蔵文化財保存活用センター	R2.3	288	
12862	神奈川大学日本常民文化研究所論集 36 歴史と民族	神奈川大学日本常民文化研究所	R2.3	289	
12863	民具マンスリー 第 52 巻 10 号	神奈川大学日本常民文化研究所	R2.3	290	
12864	民具マンスリー 第 52 巻 11 号	神奈川大学日本常民文化研究所	R2.3	291	
12865	民具マンスリー 第 52 巻 12 号	神奈川大学日本常民文化研究所	R2.3	292	
12866	黒川院 V 福岡県朝倉市黒川所在中世黒川院関連遺跡群の調査 朝倉市文化財調査報告書 第 28 集	朝倉市教育委員会 文化・生涯学習課文化財係	R2.3	293	
12867	朝倉市文化財年報(平成 26 年度) 朝倉市文化財調査報告書 第 29 集	朝倉市教育委員会 文化・生涯学習課文化財係	R2.3	294	
12868	秋月城下町遺跡第 9 次調査 福岡県朝倉市秋月野鳥所在遺跡の調査 朝倉市文化財調査報告書 第 30 集	朝倉市教育委員会 文化・生涯学習課文化財係	R2.3	295	
12869	中島田本村屋敷遺跡 福岡県朝倉市中島田所在遺跡の調査 朝倉市文化財調査報告書 第 31 集	朝倉市教育委員会 文化・生涯学習課文化財係	R2.3	296	
12870	福岡市美術館 研究紀要 第 8 号	福岡市美術館 学芸課	R2.3	297	
12871	仙厓 小西コレクション	福岡市美術館 学芸課	R2.3	298	
12872	梅田哲也 うたの起源	福岡市美術館 学芸課	R2.3	299	
12873	令和元年度「大学における文化芸術推進事業」実施報告書	「博物館と遺産・福祉のよき関係づくり」構築に 向けた博物館+プロジェクト人材育成事業実行委員会	R2.3	300	福大市役所法 政学芸課 福岡県立大学地域 教育学課関係
12874	神埼市文化財調査報告書第 29 集 市内遺跡確認調査概要報告書 XII ～神埼市内埋蔵文化財確認調査(平成 30 年度)の概要～	神埼市教育委員会 社会教育課 文化財課	R2.3	301	

寄贈番号	書 籍 名	寄 贈 者	受入年月	1 年 度	備 考
12875	博物館学芸員実習記録 すみあ〜と 22 号	神戸女子大学文学部史学科	R2.3	302	
12876	都城市文化財調査報告書 第 142 集 高城牧ノ原遺跡群 -民間の事務所・倉庫等建築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	都城市教育委員会 文化財課	R2.3	303	
12877	都城市文化財調査報告書 第 143 集 上ノ村遺跡群 -民間の駐車場造成に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	都城市教育委員会 文化財課	R2.3	304	
12878	大宰府条坊跡 第 312 次発掘調査 筑紫野市文化財調査報告書 第 117 集	筑紫野市教育委員会文化財課	R2.3	305	
12879	研究紀要 第 22 号	下関市立考古博物館	R2.3	306	
12880	下関市立考古博物館 令和元年度特別展 至宝しものせき - 梶栗浜遺跡と弥生の墓制	下関市立考古博物館	R2.3	307	
12881	佐賀県文化財調査報告書第 227 集 吉野ヶ里遺跡 - 弥生時代総括編 1 -	佐賀県地域交流部 文化・スポーツ交流局 文化課 文化財保護室	R2.3	308	
12882	沖代条里の調査 3 大分県庄園村落遺跡詳細分布調査概要報告書	大分県立歴史博物館	R2.3	309	4 部 付録あり
12883	日本民俗学 301	日本民俗学会	R2.3	310	
12884	玉名市文化財調査報告 第 46 集 玉名市内遺跡調査報告書 12 - 平成 30 年度の調査 -	玉名市教育委員会	R2.3	311	
12885	大分県杵築市埋蔵文化財発掘調査報告書第 25 集 杵築城跡 1 -平成 29 年~令和元年度 杵築城跡(台山部分) 確認調査、お よび杵築城藩主御殿調査概要報告書-	杵築市教育委員会 文化・スポーツ振興課	R2.3	312	
12886	新富町文化財調査報告書 第 74 集 国指定史跡「新田原古墳群」史跡整備に伴う発掘調査報告書 (4) 新田原 38 号墳 新田原 69 号墳	新富町教育委員会 生涯学習課	R2.3	313	
12887	新富町文化財調査報告書 第 75 集 町内遺跡 32 令和元年度町内遺跡発掘調査概要報告書 町内遺跡試掘確認調査 水神塚古墳(新田原 56 号墳)	新富町教育委員会 生涯学習課	R2.3	314	
12888	京都府埋蔵文化財情報 第 137 号	公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター	R2.3	315	
12889	都城市文化財調査報告書 第 144 集 都城市内遺跡 13	都城市教育委員会 文化財課	R2.3	316	
12890	宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書 第 251 集 日向市所在 坪谷城跡 本村谷川 4 通常砂防工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	宮崎県埋蔵文化財センター	R2.3	317	
12891	宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書 第 253 集 都城市所在 大浦城跡 県道飯野松山都城線(都城志布志道路) 金御岳工区道路改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 2	宮崎県埋蔵文化財センター	R2.3	318	
12892	宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書 第 254 集 都城市所在 上高城跡 県道飯野松山都城線(都城志布志道路) 金御岳工区道路改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 3	宮崎県埋蔵文化財センター	R2.3	319	
12893	宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書 第 255 集 みやざきの古墳保護・活用事業成果報告書	宮崎県埋蔵文化財センター	R2.3	320	
12894	調査年報 32 令和元年度	公益財団法人北海道埋蔵文化センター	R2.3	321	
12895	びじゅつってすげえ 2019 ~ 2020 I 楽しい美術館	大分県立美術館	R2.3	322	
12896	びじゅつってすげえ 2019 ~ 2020 II 学校と、いっしょ	大分県立美術館	R2.3	323	

国東市歴史体験学習館年報 第19号

発行日 令和2年3月(2020年)

発行 国東市歴史体験学習館  
〒873-0504 国東市国東町安国寺1639-2  
TEL 0978-72-2677  
FAX 0978-72-2505

印刷 明治印刷株式会社